



フェリテ イーエム

Felite EM

Bシリーズ

保証書在中

大切に保管してください

このたびは 「ハウステック システムバスルーム」を お買い上げいただきまして まことにありがとうございます。

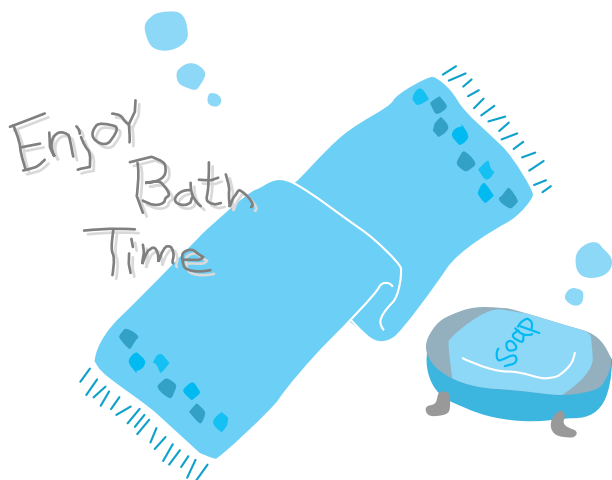
この取扱説明書は「ハウステック システムバスルーム」を長くご愛用いただくために、正しい使い方やお手入れ方法などを説明しています。

●ご使用前に
よく読んで
正しくお使い
ください。

●水栓・換気扇などの
専用取扱説明書も
あわせてお読み
ください。

●取扱説明書は、
お使いになる方が
いつでも見られる
場所に必ず保管
ください。

●転居される場合、
次に入居される
方に、取扱説明書
をお渡し
ください。



も く じ

安全に関する
ご注意はご使用前に
必ずお読みください。



水栓やドアなど、
各部品の使い方や、
使用上のお願いなどを
説明しています。



お手入れの
心がけや、部品ごとの
お掃除方法などを
紹介しています。



使っていて
不具合を感じたときに
お読みください。



ご使用の前に

各部のなまえ	4
安全上のご注意	5

使い方

浴槽にお湯をためる	9
浴槽に入る	12
洗い場水栓を使う	14
洗い場でお湯を使う	16
カウンターを使う	17
鏡を使う	18
器具類を使う	19
ドアを開閉する	22
換気する	27
快適に使っていただくために	28

お手入れ

お手入れのキホン	29
浴槽まわりのお手入れ	36
床・排水まわりのお手入れ	38
壁・天井のお手入れ	39
水栓のお手入れ	40
ドアのお手入れ	41
換気扇・器具・照明のお手入れ	45

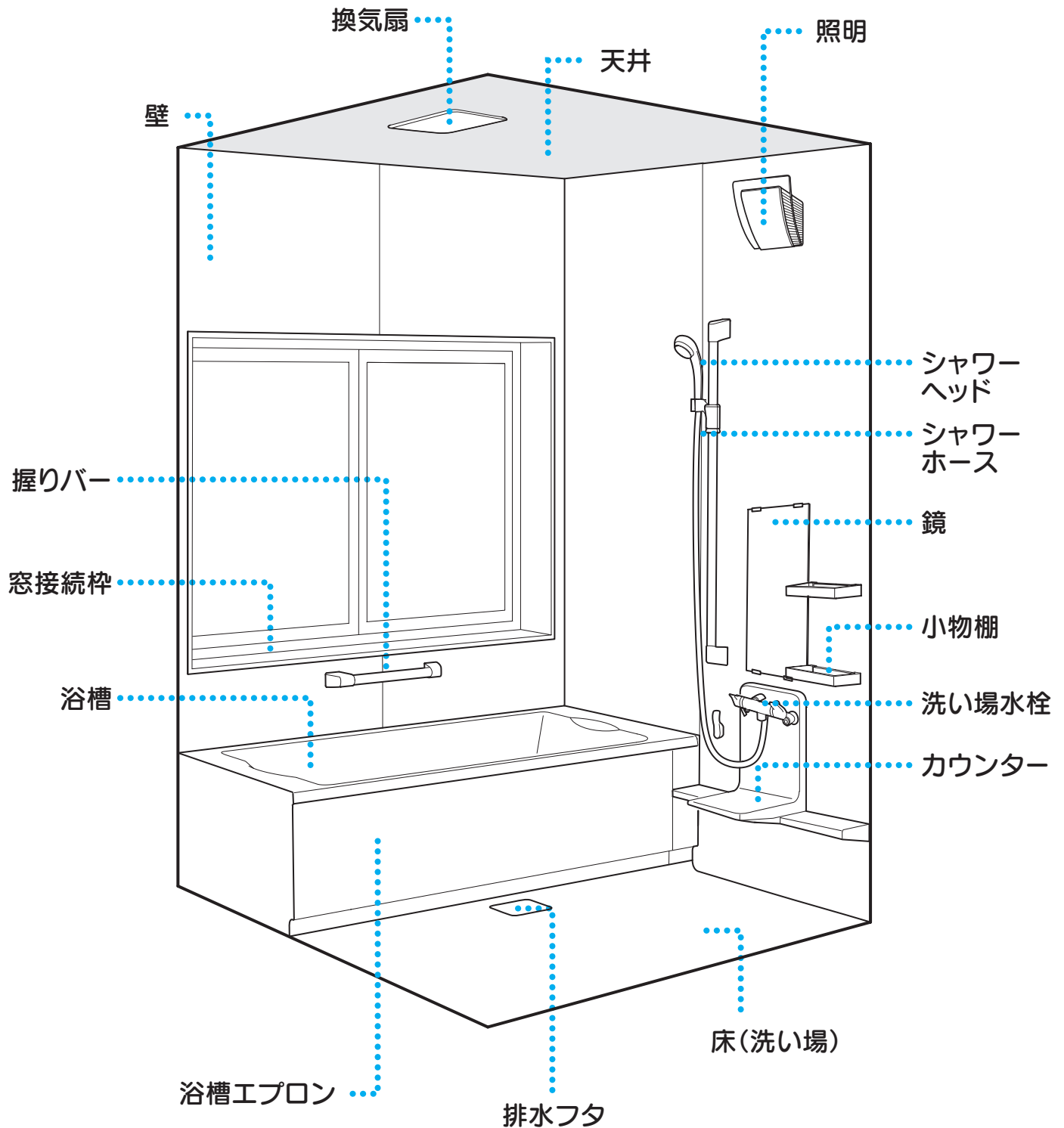
困ったときは

「あれ?」と思ったら	48
アフターサービスについて	52

各部のなまえ①

ご使用の前に

システムバスルームを構成するおもな部品名



この図は各アイテム組みあわせの一例です。
プランごとに組みあわせが異なったり付属しない部品もあります。

安全上のご注意①

必ずお守りください

◎ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

◎表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」を示しています。



注意

この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」を示しています。

◎お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示	意 味
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	このような図記号は、製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。



警告



ジェットバスの吸込口カバーやフィルターを外したり緩んだ状態のまま使用しない

- 運転中に吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。



ジェットバスの吸込口を絶対にふさがない

- 運転中に吸い込まれて、けがをするおそれがあります。



ジェットバスの運転中に浴槽内のお湯に絶対に潜らない

- 運転中に吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。



ジェットバスはお子様だけで入浴中の運転はしない

- 運転中に吸い込まれて、おぼれたりけがをするおそれがあります。



安全上のご注意②

警告



照明器具にタオルなどを掛けない

- 過熱して、火災の原因になるおそれがあります。



照明器具のカバー(グローブ)を外したり、破損したまま使わない

- 感電したり、電球が割れてけがをするおそれがあります。



照明器具や換気扇の手入れは電源(スイッチ)を切ってから行う

- 感電やけがをするおそれがあります。



故障、破損したら使用しない

- 事故や故障の原因になることがあります。



分解、修理、改造をしない

- 感電や故障の原因になることがあります。



風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしない

- おぼれたり、やけどやけがをするおそれがあります。



浴室で幼児だけで遊ばせない

- おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。



幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない

- おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。



排水栓は確実に閉める

- 空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。



安全上のご注意③

警告



組み込まれる機器・水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る

- 使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



お酒を飲んで入浴しない

- 足をすべらせ転ぶおそれがあります。



注意



床が石けんや湯あかで濡れているときは、洗い流す

- ころんでけがをするおそれがあります。



器具の位置を変えたり、新しく取り付けるときは必ず販売店などに相談する

- 誤った取り付けをすると、思わぬ事故や水漏れの原因になることがあります。



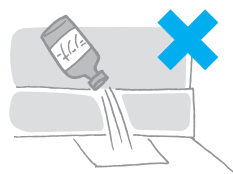
排水口にシンナーなどの溶剤を流さない

- 排水部分が損傷して、水漏れの原因になることがあります。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしない

- 金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因になります。



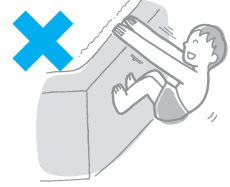
安全上のご注意④

⚠ 注意



浴槽に飛び降りる等、無理な力をかけない

- ヒビが入って、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。



風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用する

- 風呂フタが外れたりして、けがややけどをするおそれがあります。



排水栓をつないでいるくさりの
浴槽取り付け部を無理にまわさない

- 取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。



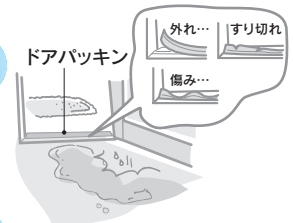
バスルームの点検口のフタは、
設備点検時以外絶対にあけない

- フタが外れ、けがをしたり水が漏れるおそれがあります。



ドアのパッキンが切れたり、外れたまま使わない

- 水漏れのおそれがあります。



ドアに勢い良く水をかけない

- 水漏れのおそれがあります。



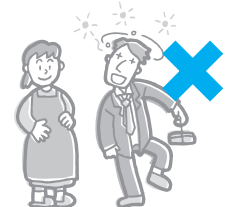
浴槽から勢い良くお湯をあふれさせない

- バスルーム外に水があふれたり、洗い場のフタ（排水フタ）が外れて転倒するおそれがあります。



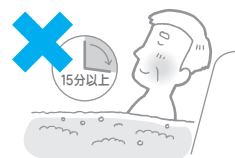
ジェットバスを次の方は使用しない

- ①妊産婦 ②心臓疾患のある方 ③高血圧の方 ④泥酔者
⑤睡眠薬を服用している方 ⑥体力の弱っている方、持病のある方
身体に異常を起こすおそれがあります。



15分以上ジェットバスを使用しない

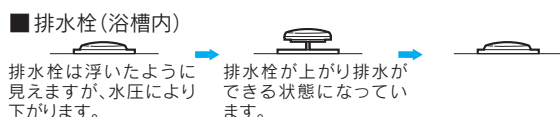
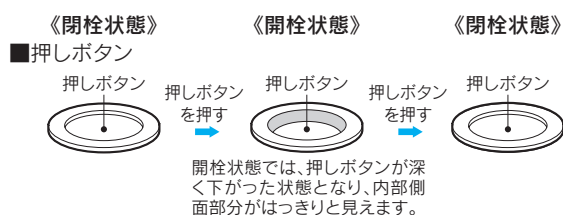
- 心臓に負担をかけるおそれがあります。



浴槽にお湯をためる①

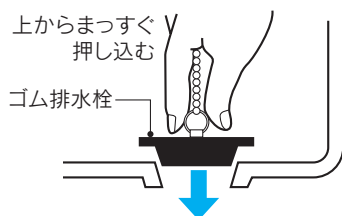
排水栓を開閉する

- ポップアップ排水栓
押しボタンを押すだけで開閉できる排水栓です。



浴槽のお湯が低水位の場合、ポップアップ排水栓からお湯が抜けて、減ることがあります。25cm以上の水位でご使用ください。

- ゴム排水栓
鎖のついたゴム栓を浴槽排水口に上から真っすぐ手で確実に押し込んで、浴槽にお湯をためます。



警告



排水栓は確実に閉める

空だきとなり、火災の原因になるおそれがあります。

注意



排水栓の上に乗らない

つまづいてけがをしたり、故障の原因になります。また、排水栓が浮いてお湯が抜ける場合があります。



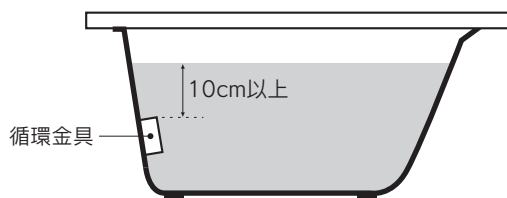
ポップアップ排水栓



ゴム排水栓

給湯機からお湯をはる

- 給湯機からお湯をはる場合は、循環金具の上端より10cm以上になるように水位を設定してお湯はりを行ってください。



- 循環金具より下の水位でお湯はりを行った場合、空だきの原因となりますのでご注意ください。

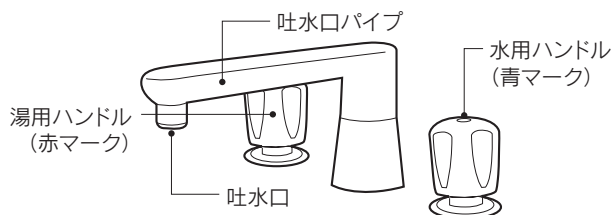
お願い

- 24時間風呂装置は使用しないでください。
浴槽の表面が変色したり、荒れたり、傷む原因になります。
- お湯はりの温度設定は入浴に最適な温度(40℃前後)にしてください。
極端な高温でお湯をはった状態を長く続けると、浴槽表面やパッキン類を傷め、変色や割れ、水漏れの原因になります。

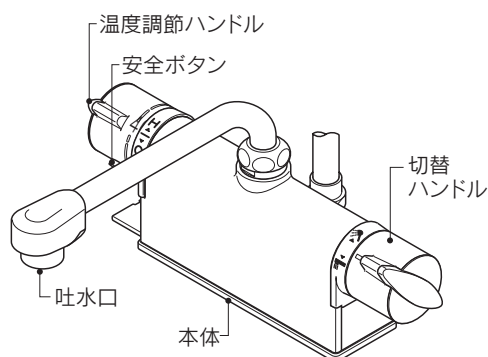
浴槽にお湯をためる②

浴槽水栓・共用デッキ水栓からお湯を出す

- 浴槽水栓
左右のハンドルで、水とお湯の量を調整してご使用ください。



- 共用デッキ水栓
温度調節ハンドルで湯温を調節し、切替ハンドルを下へまわしてください。



水栓はこの他のタイプが使用される場合があります。

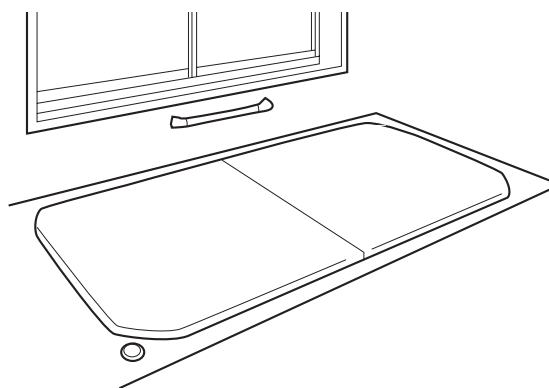
お願い

- お湯を出したあとは金属部分が熱くなりますので手で触らないでください。
やけどをするおそれがあります。
- 浴槽に直接熱湯(60℃以上)を入れないでください。
浴槽表面を傷め、変色や割れ、水漏れの原因になります。
- 吐水パイプは湯・水ハンドルより奥へまわさないでください。
壁に傷をつけたり、故障の原因になります。
- 浴槽水栓は専用の取扱説明書をご用意していますので、あわせてご覧ください。

風呂フタを置く

浴槽にお湯を入れて放置する場合は、必ず浴槽にフタをしておいてください。

- 風呂フタは浴槽の開口部を均等に覆うように置いてください。



警告



風呂フタに乗ったり、体重をかけたりしない

おぼれたり、やけどやけがをするおそれがあります。

注意



風呂フタは必ず浴槽にあったものを使用する

風呂フタが外れたりして、けがややけどをするおそれがあります。

お願い

- 風呂フタは必ず当社専用品をご使用ください。
一般市販品には、一部可塑剤が入っているものがあり、浴槽表面を傷めるおそれがあります。
風呂フタをご購入の際は、お求めの販売店またはサービス代理店までご連絡ください。

浴槽にお湯をためる③

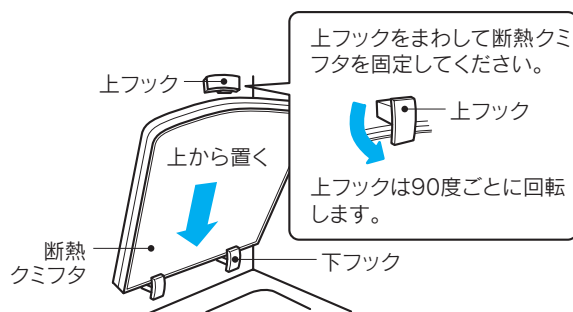
風呂フタを収納する

風呂フタ収納フックがない場合

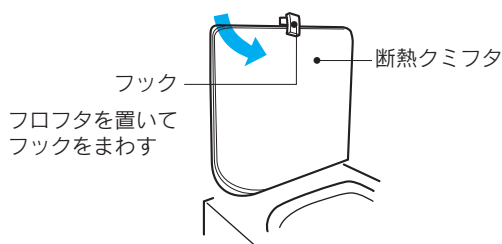
- 断熱クミフタ、クミフタ
床や浴槽の隅に置いて、倒れないように壁に立て掛けてください。
- マキフタ
巻いて浴槽の上に横置きしてください。

断熱クミフタ用:3個フック

2ヶ所の下フックに断熱クミフタを置いて上フックをまわして固定してください。



断熱クミフタ用:1個フック

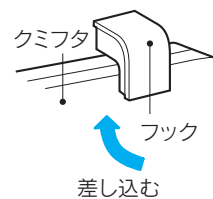
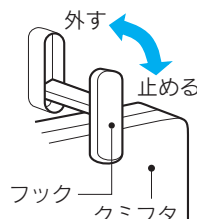


⚠ 注意

- ❌ フック部が、外れたり、破損した状態で使用しない
引っ掛けたりしてけがをするおそれがあります。
- ❗ 折りたたみタイプはフック部をつまんで上げ下げする
フック部以外をつまんで上げ下げすると、指をはさむおそれがあります。

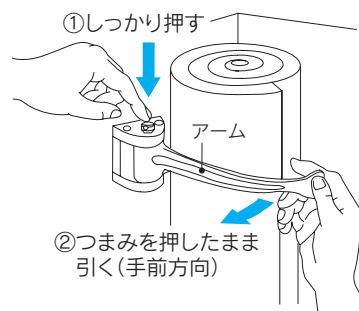
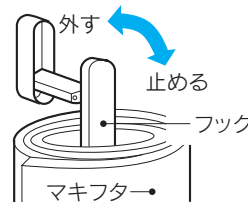
クミフタ用

- 折りたたみタイプ
必ずフック部をつまんで上げ下げしてください。
- フックタイプ
本体フックに差し込んでください。



マキフタ用

- 折りたたみタイプ
必ずフック部をつまんで上げ下げしてください。
- 横押さえタイプ
アームでマキフタを横から支えます。
解除する時は両手で行います。
①つまみをしっかり奥まで押し込む。
②つまみを押したまま手前方向にアームを引く。



つまみを押さずに手前方向にアームを引くと破損の原因となりますので絶対に行わないで下さい。

お願い

- 物をぶら下げたり、引っ張ったりしないでください。
無理な力を加えるとフック部が外れたり、破損することがあります。
- フック部を引っ掛けたまま風呂フタを取らないでください。
破損することがあります。
- フックに付属のラベルや取扱説明書もあわせてご覧ください。

浴槽に入る①

ご使用にあたってのお願い

⚠ 注意

- ❌ 浴槽に無理な力をかけない
ヒビが入って、水が漏れたり、けがをするおそれがあります。
- ❌ 浴槽から勢い良くお湯をあふれさせない
バスルーム外に水があふれたり、洗い場のフタ(排水フタ)が外れて転倒するおそれがあります。

風呂水洗浄剤を使わないで

風呂水洗浄剤を使わないでください。
風呂水洗浄剤が入ったお湯を、浴槽に長時間ためておくと、浴槽や排水口のパッキンを傷める原因になります。

⚠ 注意

- ❌ 浴槽の上には立たない
足をすべらせて、けがをするおそれがあります。

入浴剤は選んで

硫黄分が入った入浴剤や温泉水は使用しないでください。
配管部などを傷めたり、浴槽や水栓を変色させるおそれがあります。

⚠ 注意

- ❌ 入浴前に湯温を確認する
やけどをするおそれがあります。

⚠ 注意

- ❌ 追いだき運転中は、浴槽の循環金具に近づかない
自動運転中は、循環金具から自動的に熱いお湯が出てやけどをするおそれがあります。

給湯機は専用の取扱説明書がありますので、あわせてご覧ください。

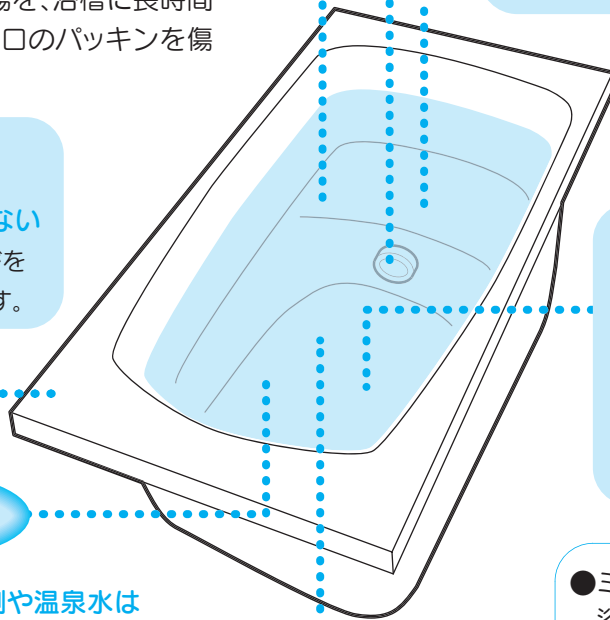
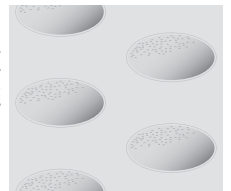
⚠ 注意

- ❌ 浴槽内のベンチに座るときは浴槽水栓に気をつける
カランが背中につつき、けがをするおそれがあります。

⚠ 注意

- ❌ 浴槽は定期的に掃除する
底面についているマイクロストップは、汚れがたまとすべりやすくなり、けがをするおそれがあります。

- マイクロストップ
浴槽底の凸部に微細な砂目加工を施し、すべりにくくしています。

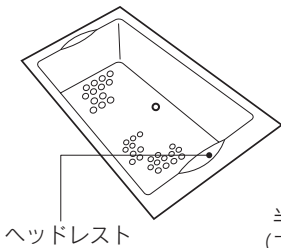


浴槽に入る②

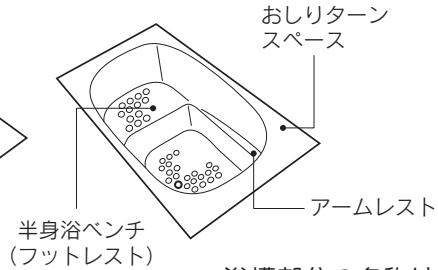
入浴スタイル

浴槽は、いろいろな入浴スタイルを楽しめるよう、カタチを工夫しています。

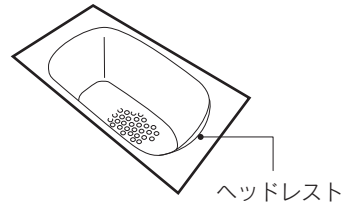
●スクエアバス



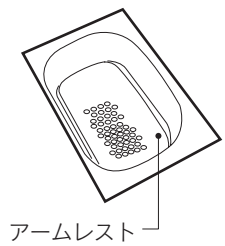
●ラウンドバス



●スマートラインバス



●プレンティバス



浴槽部分の名称はどの浴槽にも共通装備しているものではありません。

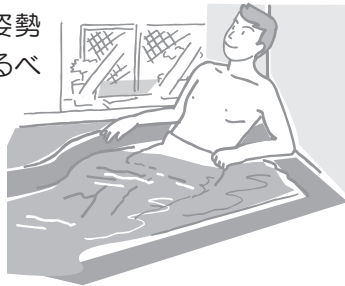
- おしりターンスペース
いったん浴槽に腰をおろして、ラクな姿勢で浴槽に入ることができます。



- ヘッドレスト
首筋になじむような形状で、リラックスして全身浴ができます。



- 半身浴ベンチ
リラックスした姿勢で半身浴ができるベンチです。



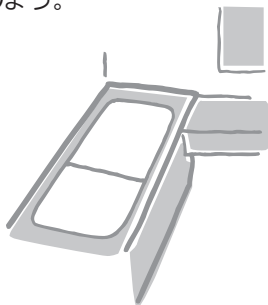
- フットレスト
足を伸ばしてちょっと休ませながらの入浴ができます。

高断熱浴槽について

高断熱浴槽仕様の場合は、その優れた断熱性を生かすため、温かさを逃さない入浴を心がけてください。

風呂フタはこまめに置いて

- 風呂フタをこまめに置いて、浴槽のお湯が冷めるのを抑えましょう。



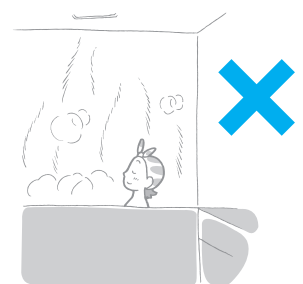
ドアの開閉はやさしくしっかりと

- ドアが閉まっていないと、温まった浴室の空気が冷めてしまいます。ドアはやさしくしっかりと閉めましょう。



入浴中の換気は避けて

- 入浴中の換気はせっかく温まった浴室の空気を逃がすことになるので避けてください。



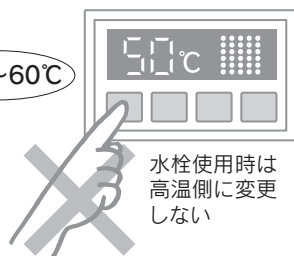
洗い場水栓を使う①

ご使用にあたってのお願い

機器の温度設定は適温で

給湯機器の温度設定は水栓機能に支障のない範囲(50℃～60℃)で設定してください。

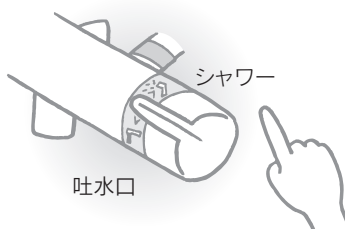
50℃～60℃



水栓使用時は
高温側に変更
しない

切り替え操作はよく確かめて

切替ハンドルはシャワーと吐水口の位置をよく確かめて操作してください。



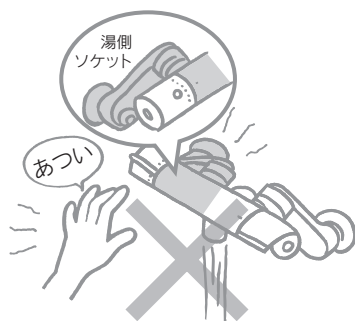
ハンドル操作はゆっくりと

切替ハンドルを急激に動かすと配管を傷める原因になりますのでゆっくりと操作してください。



操作部以外は触らずに

お湯を出すと水栓表面が熱くなるので操作部以外は触らないでください。



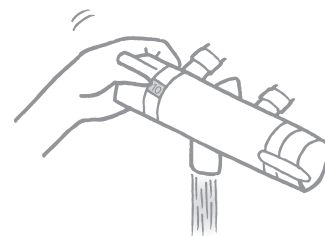
湯温の確認も忘れずに

水栓からお湯を出すときは洗面器などにお湯をためて手で軽く温度の確認をしてください。



熱いお湯には気を付けて

熱いお湯を出したあとは水栓の中が熱いのでしばらく水を出してください。



表示通りの温度でお湯が出ないときは専用の取扱説明書に記載されている調整方法をお試しください。

専用説明書の確認

洗い場水栓は専用の取扱説明書をご用意していますので、あわせてご覧ください。



水栓・シャワーヘッドはこの他のタイプが使用される場合があります。

壁付水栓の場合

割り込み

Q & A

Q. シャワーヘッドの水が、なかなか止まらないのですが。

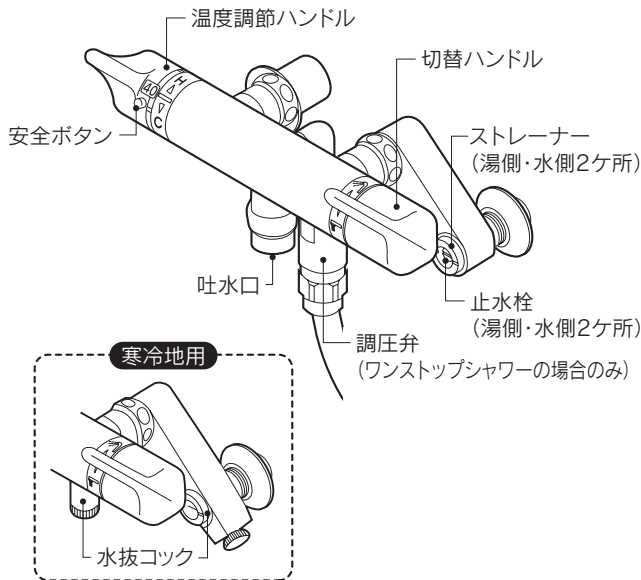
A. メタル調やマッサージタイプの大きなヘッドのシャワーは水切れに時間がかかります。しばらくして(1分程)止まりますので異常ではありません。



洗い場水栓を使う②

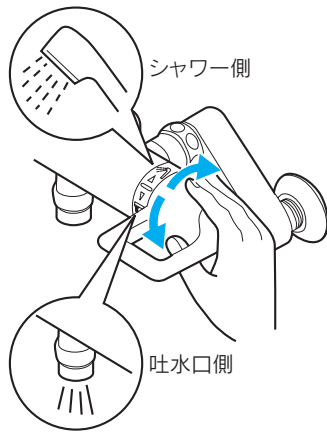
壁付水栓

各部のなまえ



吐水・シャワーの切替

- シャワーは、切替ハンドルを上にもわすと水が出ます。また、上いっぱいにもわすと流量が最大になります。
- 吐水口は、切替ハンドルを下にもわすと水が出ます。また、下いっぱいにもわすと流量が最大になります。



お願い

- マッサージ吐水の顔への使用はしないでください。

直接、目や耳などにシャワーが当たるとけがをするおそれがあります。

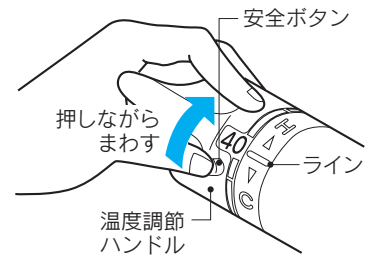
- メタル調のシャワーヘッドは、ぶつけたり落としたりしないでください。

表面のメッキが割れてけがをするおそれがあります。万一、メッキが割れた場合は、直ちに新しいシャワーヘッドに交換してください。



温度の調節

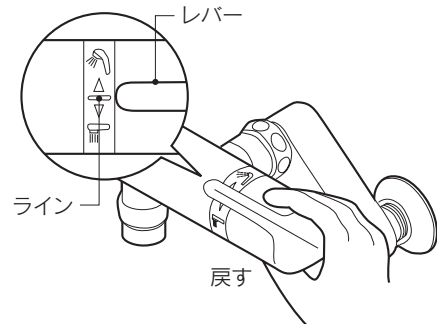
- 温度調節ハンドルをまわし、好みの温度をラインに合わせてください。目盛りは『40』を目安としてください。
- 40℃以上のお湯を出すには、安全ボタンを押しながらハンドルをまわしてください。
- 安全ボタンを押して高温のお湯を出した場合は、ハンドルを必ず目盛り『40』以下に戻しておいてください。



目盛りの『40』は吐水温度の目安です。

水(湯)を止める

- 切替ハンドルのレバーを水栓本体のラインの位置まで戻すと水が止まります。



凍結予防について

- 水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因になります。
- 凍結のおそれがあるときは、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- 凍結が予想される地域で水栓を使うときは、水栓内の水が凍らないよう凍結予防の作業を行ってください。

凍結による破損は保証期間内でも有料修理になります。

一般地用の場合

一般地用の水栓は以下の処置によって凍結を予防してください。

- 水栓より少量の水を出す。
- 配管部などに保温材を巻く。

寒冷地用の場合

詳しくは専用の取扱説明書をお読みください。

洗い場でお湯を使う

床について

洗い場の床は排水効果が高く、またすべりにくい微細なパターンを採用した「プレーンフロア」となっています。プレーンフロアの性能を維持させ、長く快適にご使用いただくためには、定期的なお手入れが必要になります。

お手入れ方法は38ページ「床・排水まわりのお手入れ」に従ってください。



注意



バスルーム内は石けん液などですべりやすくなるので気をつける
転んでけがをするおそれがあります。

洗い場での排水について

洗い場の排水口には、排水トラップ（水をためて臭気止めをする機構）がついています。

- この排水トラップは、洗い場の排水口と浴槽の排水口がつながっています。そのため洗い場からバケツなどで水を急激に流すと浴槽排水口の水位が上がりますので、静かに流してください。



注意



排水口にシンナーなどの溶剤を
流さない

排水部分が損傷して、水漏れの原因になる
ことがあります。

割り込み



Q. 旅行から帰ってきたら、バスルームから変なおいがしました。異常でしょうか。

A. 長期間留守にした場合、排水トラップにためている水：封水が蒸発し、排水管の臭気がのがぼり、バスルームに悪臭が発生する場合があります。

この場合は、洗い場と浴槽の排水口に洗面器1杯の水をそれぞれ静かに流し、排水トラップの封水をためて排水管の臭気を抑えてください。

Q. 使用できない洗面器・風呂いすはありますか？

A. 浴室用以外のものは避けてください。なお、浴室用であれば木製のものでもご使用できます。

Q. 毛染め液をこぼしたらどうなりますか？

A. 染み込んで取れなくなるおそれがあります。広がらないようすぐにふき取って、洗い流してください。

Q. お手入れで取れない汚れはありますか？

A. さびがつくと取れなくなります。
ヘアピンやカミソリの刃などを床に置いたままにしないでください。もらいさびがつきます。

お願い

- 排水口のヘアーキャッチャーを取り外した状態で使用しないでください。
毛髪やごみなどの詰まりの原因となります。
- 排水トラップの封水を切らさないでください。
封水がなくなると、排水管内に発生しているガスが、メッキ・金属製品やゴム部品の腐食や変色の原因になります。

カウンターを使う

使い方

●洗面器置台部

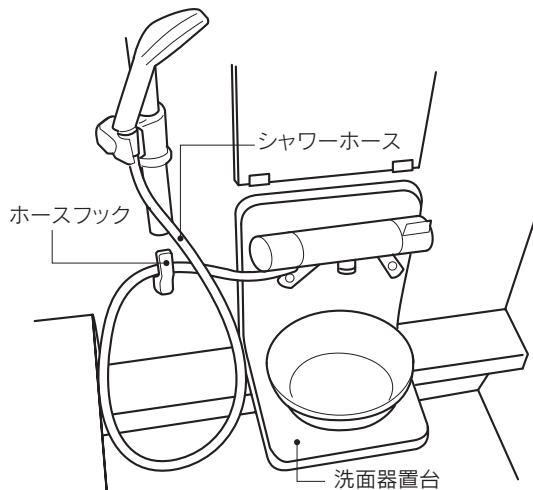
カウンターの中央部に洗面器を置くためのスペースがあるタイプでは、このスペースに洗面器を置いて使うと、風呂いすに腰かけた状態で洗顔やからだを洗ったりすることがラクに行えます。

またストッパーがあるタイプでは、それより奥に洗面器を置いてご使用ください。

洗面器置台部におさまらない大きな洗面器は不安定になりますので、直径28cm以下の洗面器をご使用ください。

●ホースフック

洗面器置台の横にホースフックがあるタイプでは、シャワーホースをホースフックに掛けてまとめることができ、洗面器置台まわりのスペースをすっきり使えます。



お願い

- カウンターの上に腰かけたり、乗ったりしないでください。

破損したり、足をすべらせてけがをするおそれがあります。

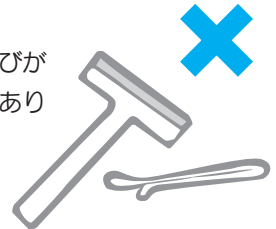


- クレンジングオイルなどの洗顔料や整髪料をカウンターに置く場合、液だれがないようふきとって置いてください。

液に含まれる成分がカウンターを傷めるおそれがあります。

- さびやすいものをカウンターの上に放置しないでください。

もらいさびにより、さびがとれなくなるおそれがあります。



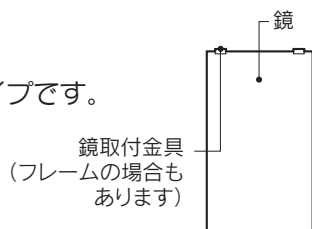
鏡を使う

鏡について

鏡には一般タイプの鏡と、鏡裏面にヒーターを貼り付けた鏡があります。

- 一般タイプの鏡
くもり止め機能なしタイプです。

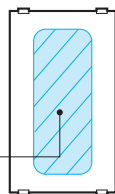
湯気でくもります。



- くもり止めヒーター付鏡
鏡裏面にヒーターを貼り付けた鏡です。
ヒーターの熱でくもりを抑えます。

※くもり止め範囲はヒーターを貼り付けた部分

くもり止め範囲



お願い

- 鏡に物をぶつかけたり、たたいたりしないでください。
割れるおそれがあります。

割り込み

Q & A

Q. 鏡がくもるのはなぜでしょうか。
また、くもらないようにする方法
はありませんか。

A. 鏡のくもりは、入浴中の温かい空気に含まれる水分が冷たい鏡の表面にふれ、水滴となって現れる現象です。この水滴の粒が鏡を見づらくさせるのです。
石けん水を含んだタオルで鏡の表面をふいていただくと水膜ができ、一時的にくもりを抑えることができますのでお試しください。



くもり止めヒーター付鏡

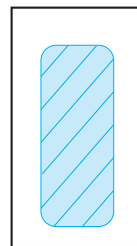
- 入浴前にくもり止めヒーターの電源(スイッチ)を入れてください。
- 10～15分でくもりがほぼとれます。
- 入浴後は電源(スイッチ)を切ってください。

長時間バスルームを閉め切っていると、くもりの粒が大きくなり、なかなかくもりが取れない場合があります。その場合は、一度シャワーなどで鏡にお湯をかけて、洗い流してください。

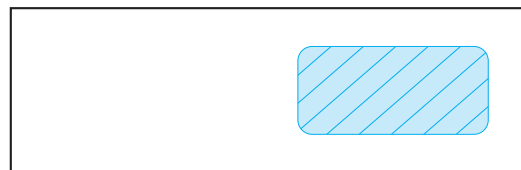
くもり止め範囲について

- 鏡のくもりは全面取れるわけではありません。図の  部分がくもり止め範囲の目安となります。
また、角部が丸くなったり、中央部にすじ状のくもりが残ったりする場合がありますが故障ではありません。

- 縦長タイプ



- 横長タイプ(洗い場側のみ)



鏡の大きさ(長さや横幅)が違って、くもり止め範囲は同じ(200×425以下)です。

お願い

- 鏡に寄りかかったり、長時間触り続けしないでください。

鏡の割れによるけがや低温やけどのおそれがあります。特に夏場では鏡表面が45℃以上になる場合があります。危ないのでやめてください。

器具類を使う①

専用取扱説明書の確認

以下の機器は専用の取扱説明書をご用意していますので、お手入れ方法はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。



換気扇



暖房換気乾燥機



バステレビ



バスオーディオ



くもり止めキット

給湯機やジェットバスその他の機器についても、専用の取扱説明書がある場合は、よくお読みになって正しくご使用ください。

照明



警告



照明器具にタオルなどを掛けない
過熱して、火災の原因になるおそれがあります。

照明器具のカバー（グローブ）を外したり、破損したまま使わない
感電したり、電球が割れてけがをするおそれがあります。

蛍光灯が入っている照明は、点灯直後は暗く、約60秒で明るくなりますが、約20分間は明るさや光色が若干変化します。また、明るさや見え方がミニクリプトン球と多少異なります。

LEDランプのLED素子にはバラツキがあるため、同じ形式でも光の色、明るさが異なることがあります。

お願い

- 器具の改造や部品の交換は行わないでください。
落下、感電、火災などの原因となります。
- ランプを外したまま、使用しないでください。
感電、火災などの原因となります。
- 点灯中及び消灯後しばらくは高温になっていますので、照明には手を触れないでください。
やけどの原因となります。
- LEDランプが入った照明を長時間見つめないでください。
目がチラつくことがあります。
- 照明には直接水やお湯を
かけないでください。
故障の原因となります。



器具類を使う②

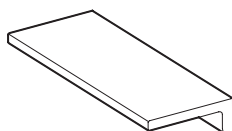
収納棚

●ワイドシェルフ



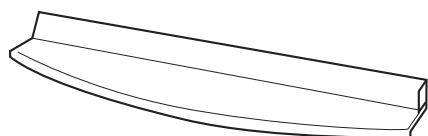
3kgまで

●プレーンシェルフ



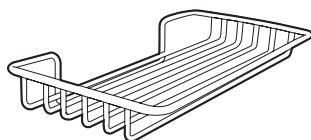
5kgまで

●フロントシェルフ



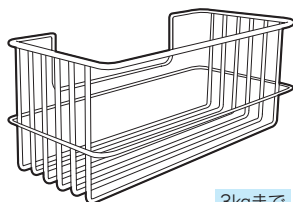
2kgまで

●ワイヤーラック(浅型)



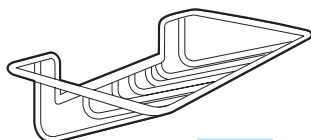
3kgまで

●ワイヤーラック(深型)



3kgまで

●ワイヤーラック(平型)



3kgまで

お願い

- 各棚(1段ごと)に  で表示した以上のものを置かないでください。

変形や破損の原因になります。

- 棚やガードバーにぶら下がったり、強く引っ張らないでください。

破損したり、転倒などで、けがをするおそれがあります。

- クレンジングオイルなどの洗顔料や整髪料、アロマオイルのような入浴剤を棚に置く場合、液だれがないよう、ふきとって置いてください。

液に含まれる成分が棚を傷めるおそれがあります。

- さびやすいものを棚に放置しないでください。

もらいさびにより、さびがとれなくなるおそれがあります。

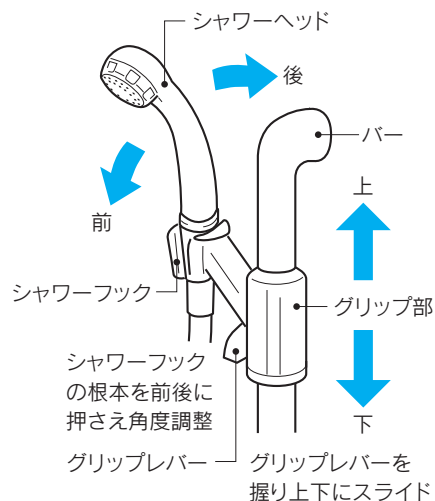
- ガードバーや取付枠にフックなどをかけないでください。

変形や破損の原因になります。

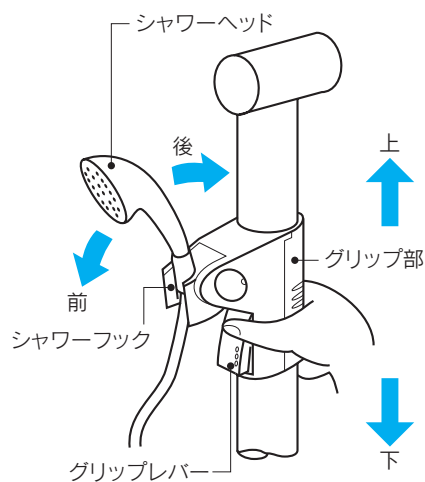
シャワーフック付握りバー

シャワーフック付握りバーは、シャワーフックが上下スライドして、使いやすい位置に高さや角度を調整できます。

●サイドフックタイプ



●フロントフックタイプ



お願い

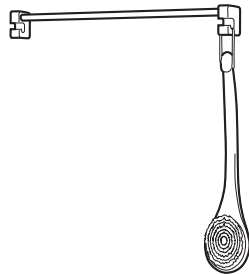
- シャワーフックにつかまり、立ち上がったたりしないでください。

無理な力が加わり、上下に動き転倒などでけがをするおそれがあります。

器具類を使う③

タオル掛け

タオル掛けのフック付タイプは、ブラシなどの小物を下げて使用できます。

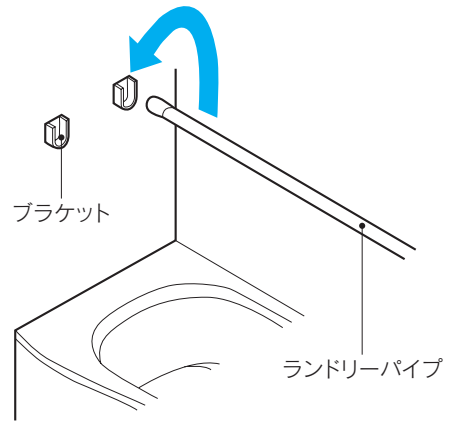


⚠ 注意

- ❌ タオル掛けにつかまり立ち上がったり、ぶら下がったりしない

破損したり、転倒などでけがをするおそれがあります。

ランドリーパイプ



⚠ 注意

- ❌ ランドリーパイプにぶら下がらない
破損したり、転倒などでけがをするおそれがあります。

お願い

- ランドリーパイプに10kg以上のものを掛けないでください。
パイプが外れるおそれがあります。

ドアを開閉する①

ご使用にあたってのお願い



注意



ドアに勢い良く水をかけない
水漏れのおそれがあります。

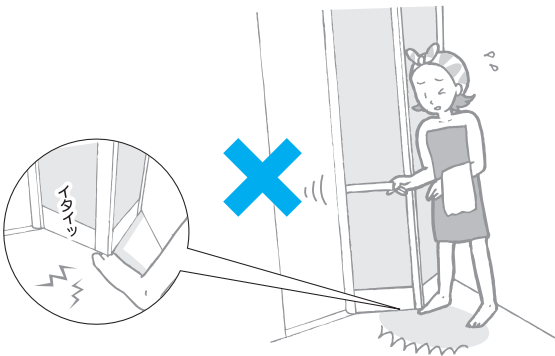


ドアのパッキンが切れたり、外れたまま
使わない
水漏れのおそれがあります。

ドアの開閉は
勢いよくしないで

ドアを勢いよく開閉したり無理な力を加えたり
しないでください。

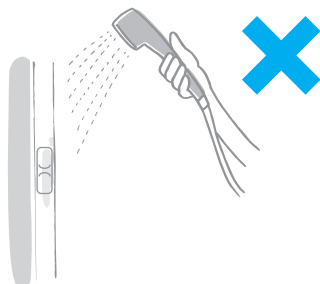
手や足を挟んでけがをしたり、バスルーム外に水や
お湯が出るおそれがあります。



ドアのつまみ(ロック)に
シャワーをかけないで

ドアのつまみ(ロック)にシャワーをかけないで
ください。

ロックの故障原因になるおそれがあります。



ハンドル(引手)に
体重をかけないで

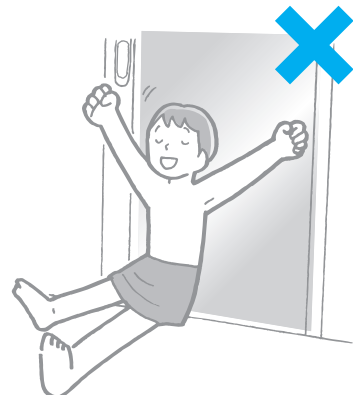
ドアのハンドルや引手に体重をかけたり、お子
さまがぶら下がったりしないようにしてください。
ドアが外れ、けがをするおそれがあります。



ドアにずっと
寄りかからないで

ドアにずっと寄りかからないでください。

ドアの面材(樹脂の部分)が変形したり、割れてけが
をするおそれがあります。

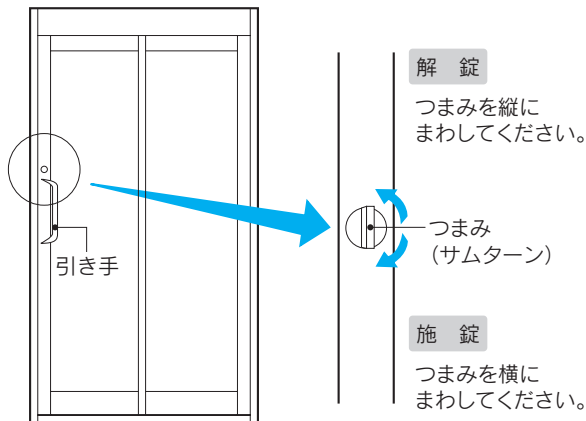


ドアを開閉する②

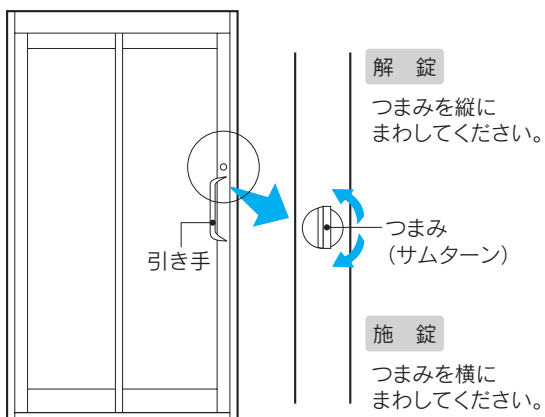
2枚引戸

ロック(施錠)する

●バスルームからの施錠と解錠



●脱衣室側からの施錠と解錠(非常救出時)



アドバイス

小さいお子さまがいるご家庭ではバスルームをご使用にならないとき、脱衣室側から施錠しておくとお子さま1人で入りにくくなりますので、ご活用ください。

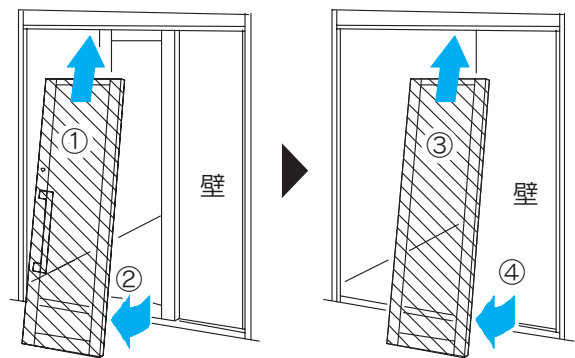


ドアを取り外す

非常時は脱衣室側よりドアを取り外すことができます。

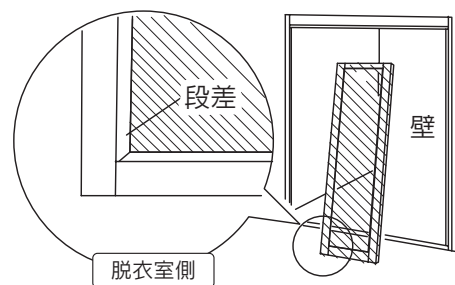
取り外し方

- ①ロック(つまみ)を解錠します。
- ②ドアの引き手とドアを持ち、押し上げながら下のレールから外して、ドアを1枚ずつ引き抜いてください。



取り付け方

取り付けは逆の手順で行ってください。
扉の面材と枠に段差があるほうが脱衣室側になります。



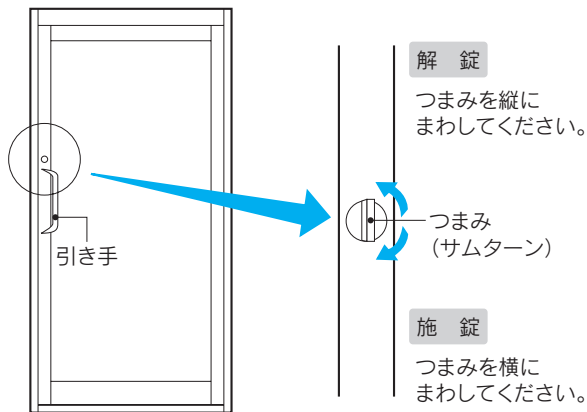
ドアがレールに乗っていることを確認した状態で、ドアを支えながら軽く開閉し、扉がスムーズに動くことを確認してください。

ドアを開閉する③

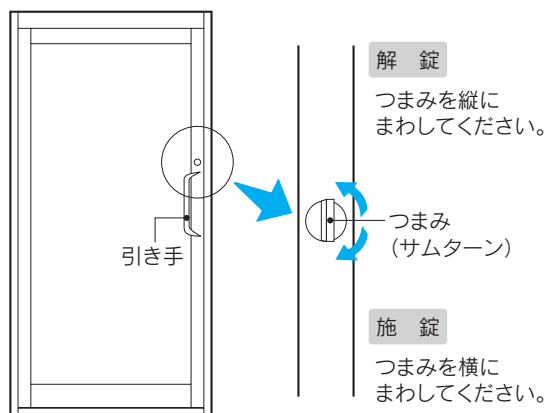
片引戸

ロック(施錠)する

●バスルームからの施錠と解錠



●脱衣室側からの施錠と解錠(非常救出時)



アドバイス

小さいお子さまがいるご家庭ではバスルームをご使用にならないとき、脱衣室側から施錠しておくとお子さま1人で入りにくくなりますので、ご活用ください。

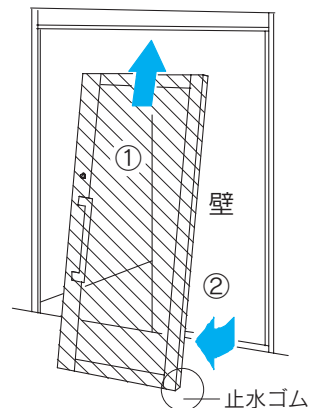


ドアを取り外す

非常時は脱衣室側よりドアを取り外すことができます。

取り外し方

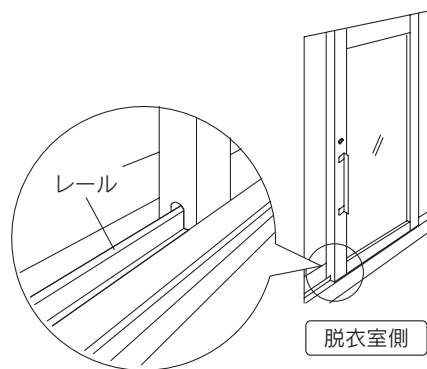
- ①ロック(つまみ)を解錠します。
- ②ドアの引き手とドアを持ち、下部の止水ゴムをいためないよう、ドアを上方向に強く持ち上げながら外してください。



外したドアは止水ゴムをいためないよう静かに置き、置いた状態では引きずらないでください。

取り付け方

取り付けは逆の手順で行ってください。
ハンドルの小さいほうが脱衣室側になります。



ドアがレールに乗っていることを確認した状態で、ドアを支えながら軽く開閉し、扉がスムーズに動くことを確認してください。

ご使用にあたって

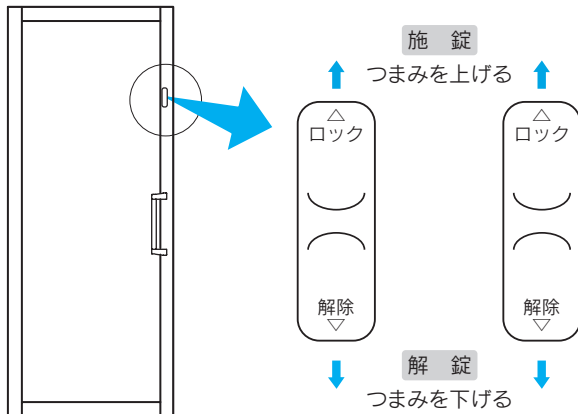
ドアを締めている状態でも、浴室側からレールにシャワーをかけると、脱衣室側からでもレールに水が流れるのが見えることがあります。

ドアを開閉する④

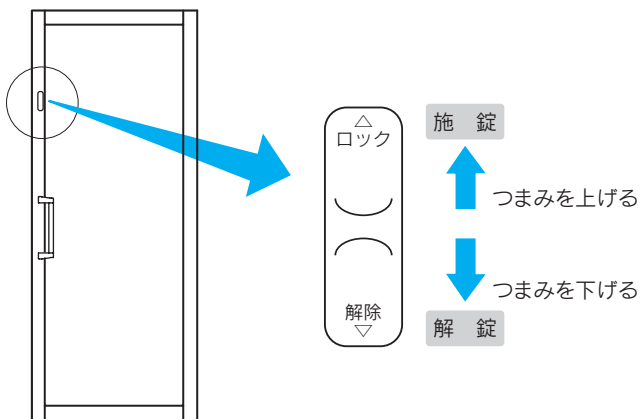
開き戸

ロック(施錠)する

●バスルームからの施錠と解錠



●脱衣室側からの施錠と解錠(非常救出時)



アドバイス

小さいお子さまがいるご家庭ではバスルームをご使用にならないとき、脱衣室側から施錠しておくとお子さま1人で入りにくくなりますので、ご活用ください。

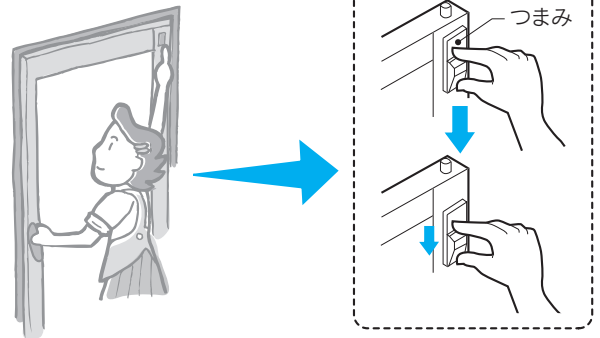


ドアを取り外す

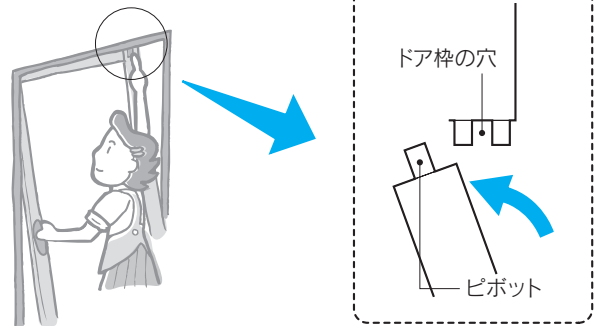
非常時は脱衣室側よりドアを取り外すことができます。

取り外し方

- ①ロック(つまみ)を解錠します。
- ②ドアのハンドルを持ちながらドア吊り元上部のつまみをゆっくり下げてください。

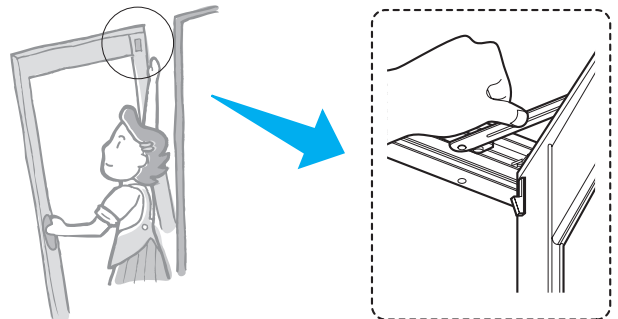


- ③つまみを下げたままドア上部をバスルーム内側に少し倒し、ドアのピボットをドア枠の穴から取り外してください。



- ④両手でしっかりとドアを持ち、脱衣室側に取り外してください。

その際、アームストッパーは持ち上げてください。



取り付け方

取り付けは逆の手順で行ってください。

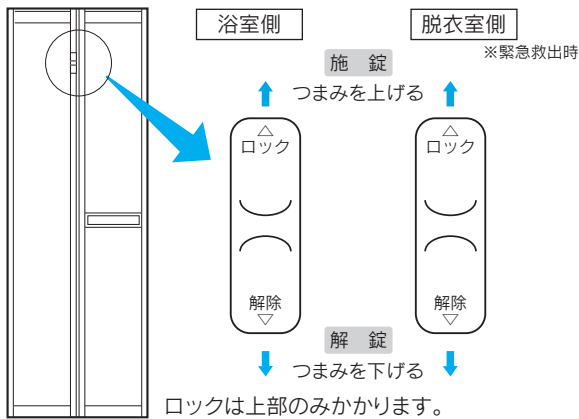
非常時以外はドア吊り元のつまみに触らないでください。

ドアを開閉する⑤

折戸

使い方

ロックする(施錠と解錠)



必ずドアを閉めた状態でつまみを操作してください。

アドバイス

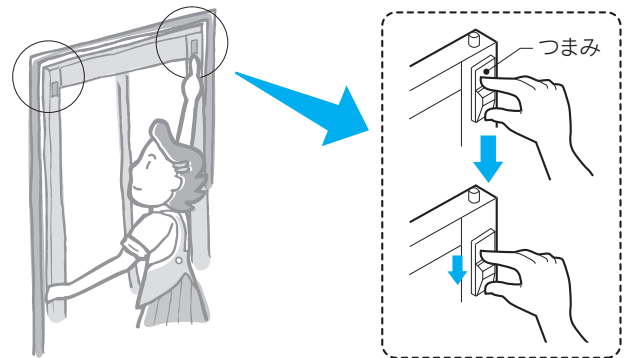
小さいお子さまがいるご家庭ではバスルームをご使用にならないとき、脱衣室側から施錠しておくとお子さま1人で入りにくくなりますので、ご活用ください。



ドアを取り外す

非常時は脱衣室側よりドアを取り外すことができます。

- ①ロック(つまみ)を解錠します。
- ②○で囲んだ部分のつまみ(2ヶ所)を下げながらドア上部をバスルーム側に倒してください。その際ドア上部は片方ずつ外してください。

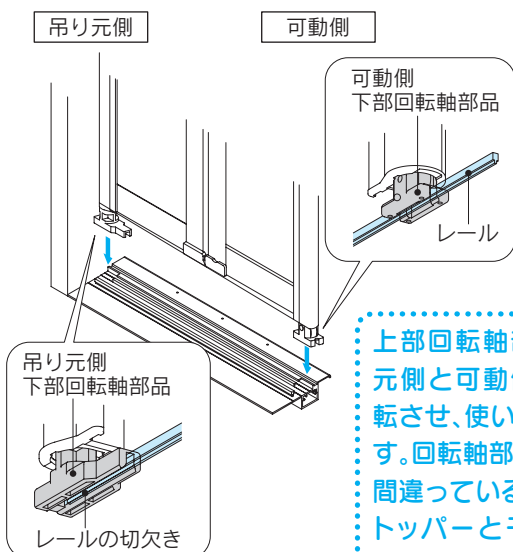


- ③ドアを折りたたみ、両手でしっかりと持ち、脱衣室側に取り外してください。

非常時以外はドア吊り元のつまみに触らないでください。

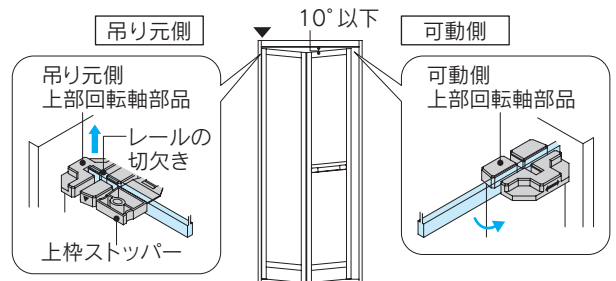
ドアを取り付ける

- ①吊り元側下部回転軸部品を図の向きにし、レール端部切欠きにはめ込んでください。
- ②可動側の戸車をレールにはめ込んでください。

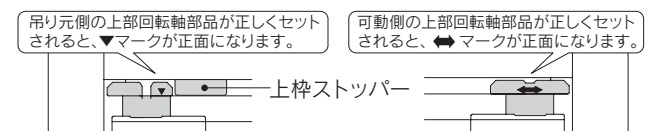


上部回転軸部品は吊り元側と可動側を90°回転させ、使い分けをします。回転軸部品の向きが間違っていると、上枠ストッパーと干渉して正しく取り付けできません。

- ③吊り元側上部回転軸部品を図の向きにし、レール端部切欠きにはめ込んでください。
- ④ドアを10°以下に開いた状態で、可動側上部回転軸部品を図のようにレールにはめ込んでください。



- ⑤ドア取り付け後、各回転軸部品の向きを確認してください。



ドアを取り付けた後は必ず開閉動作の確認をしてください。

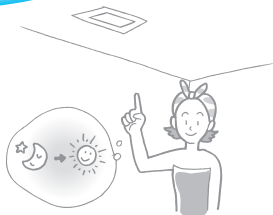
換気する

換気の心がけ

バスルームを蒸気のこもったままにしておくと、悪臭やかびなどの発生原因になります。
また、バスルームの傷みが早くなることもありますので、換気、乾燥を心がけましょう。

換気は3時間を目安に

- 不十分な換気はかびの原因になります。
- 入浴後、換気扇を3時間を目安に運転してください。



24時間換気に対応していない換気扇で24時間の換気運転をすると、換気扇のご使用年数が極端に短くなります。専用の取扱説明書もあわせてお読みになって、ご使用ください。

風呂フタはこまめに置いて

- 浴槽にお湯がある時は必ず風呂フタをして換気してください。入浴中以外はこまめに風呂フタを使用しましょう。



床面、天井および浴槽の表面に付いた水滴は、換気扇をまわしても、湿度の高い雨の日や寒い冬の日等には取れないことがありますのでご了承ください。特に床の凹凸パターン等に一部水滴が残りますのでご了承ください。

入浴中の換気は避けて

- 換気扇内で発生した結露が落ちてきたり、ドアのガタリから脱衣室の空気が流れ込み寒く感じる場合がありますので、入浴中の換気は避けてください。



24時間換気を行っている場合は、入浴後に必ずスイッチを入れて24時間換気を続けてください。

入浴後は水をかけて

- 最後に入浴した人が壁や床に冷水のシャワーをかけておくと、こもっていた蒸気が冷えて、換気効率が上がります。



専用説明書の確認

換気扇、暖房換気乾燥機は専用の取扱説明書をご用意しています。使い方などはそれぞれの取扱説明書をご覧ください。



暖房換気乾燥機の場合



換気扇の場合

換気扇、暖房換気乾燥機はこの他のタイプが使用される場合があります。

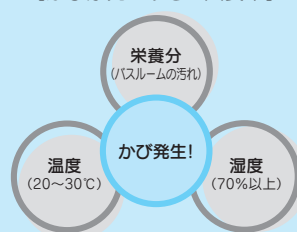
割り込み

Q & A

Q. 換気していればかびは発生しませんか。

A. かびは温度、水分、栄養源の3点が揃うと繁殖するので、換気だけでかびの発生を抑えることはできません。
かびの栄養源になるバスルームの汚れを取り除いてから、湿気を防ぐための換気をすることが、かびの発生を抑えるポイントになります。
かびが生えない清潔なバスルームを保つには、こまめなお手入れと十分な換気を心がけましょう。

【かびが発生する3大要素】

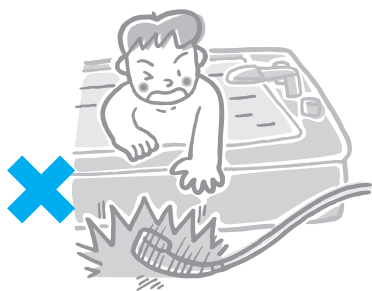


快適に使っていただくために

床・浴槽・カウンター

お願い

- おもちゃや硬いものでこすったり、ひきずったり、重くて硬いものを落さないでください。傷が付いたり、破損するおそれがあります。

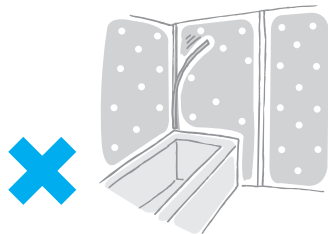


- ヘアピンやカミソリの刃などを置いたままにしないでください。もらいさびがつくおそれがあります。
- 浴槽に熱湯(60℃以上)を入れないでください。表面が変色したり傷む原因になります。

目地・コーキング・ドアパッキン

お願い

- 床、壁、天井などの継目部分にある目地やコーキング、ドアパッキンを傷つけたり、切ったり、取り外したりしないでください。水漏れのおそれがあります。



- 入浴後、目地やコーキング、ドアパッキンにかびなどが生えないよう換気してください。お手入れで取れないかびがついた場合は、目地やパッキンの交換またはコーキングの打ち直しが必要になります。

壁・天井・ドア

お願い

- 硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。傷が付き破損するおそれがあります。



- 壁、天井への穴あけ、釘打ちなどは絶対にしないでください。
- 壁面に吸盤付の石けん受けなどを取り付けしないでください。吸盤が壁面を変色させることがあります。吸盤が直接壁面に触れないように注意してください。

その他

お願い

- 部材や器具、部品などが壊れたり、不具合で使用できなくなった場合は、すぐに修理をご依頼ください。そのままにしているとけがをしたり、元に戻せなくなります。
- お手入れの目的以外で、指定していない部品を取り外したり、ねじなどを緩めて、分解しないでください。元の状態に戻せない場合は、本来の機能・強度に戻らず、故障の原因になります。
- バスルーム内でタバコを吸ったり、その他の火気(コンロ、ストーブなど)を使用しないでください。火災、コゲなどの原因になります。
- 毛染液、染料を使ったあとは軽くふき取り、すぐに洗い流してください。しみ込んで取れなくなるおそれがあります。
- シャンプーなどの洗淨剤、入浴剤は部材に残らないよう洗い流したり、ふき取ってください。液に含まれる成分が部材を傷めるおそれがあります。

お手入れのキホン

この章ではバスルームの「お手入れのキホン」を紹介しています。
バスルームは部材の汚れや種類によってお手入れ方法が違います。
それぞれにあったお手入れを怠ると、傷や汚れの原因となります。
「キホン」に応じた適切なお手入れを行ってください。

キホン1

部分ごとの汚れを
知りましょう。



お手入れを始める前に
お読みください

キホン2

洗剤と道具は
正しく使いましょう。



キホン3

お手入れの計画を
立てて実践しましょう。



お手入れのキホン①

キホン1 部分ごとの汚れを知りましょう。

天井

- おもな汚れ
ほこり、かび

気をつけること

お手入れをしたときの天井に付いた洗剤を洗い流すためのシャワーは、換気扇などの機器にかからないようにしてください。

壁

- おもな汚れ
かび、飛び散ったシャンプー

気をつけること

飛び散ったシャンプーなどの洗剤を放っておくとかびの原因になります。

浴槽

- おもな汚れ
湯あか、もらいさび

気をつけること

硬いスポンジやブラシ、クレンザー(みがき粉)などを使うと傷が付きます。また、ヘアピンなどを置きっぱなしにすると、もらいさびが付いてしまいます。

排水まわり

- おもな汚れ
髪の毛などのごみ、ぬめり

気をつけること

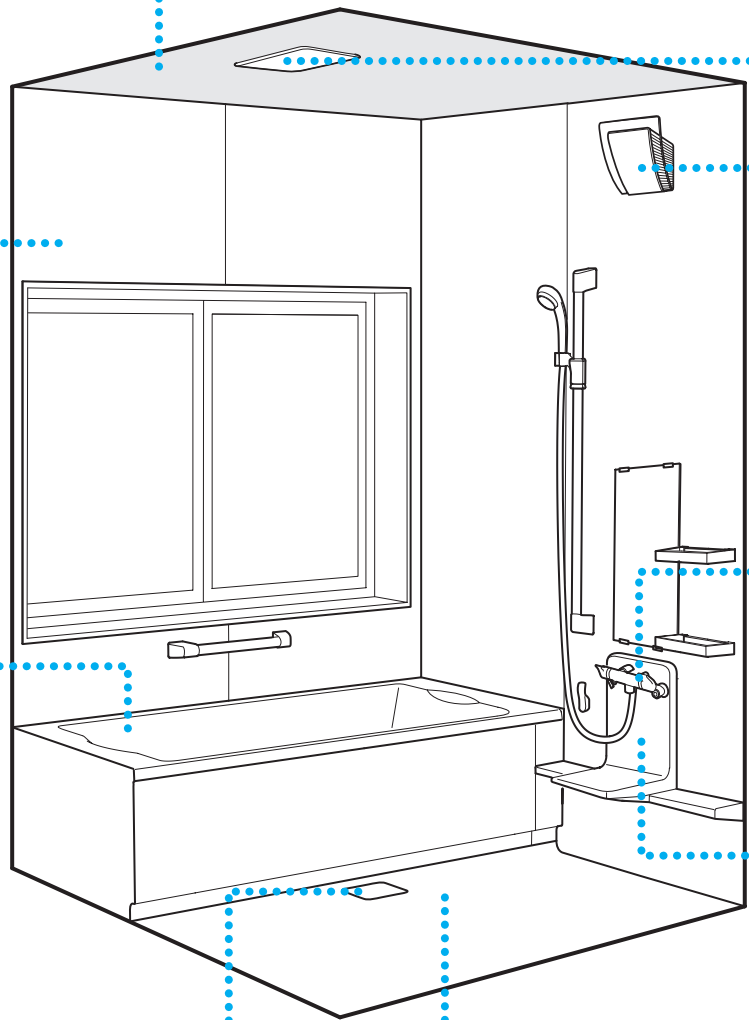
髪の毛が排水トラップにたまったままにしておくと排水しにくくなります。

ドア

- おもな汚れ
かび、飛び散ったシャンプーなどの洗剤

気をつけること

飛び散ったシャンプーなどの洗剤を放っておくとかび、ぬめりの原因になります。パッキンにかびが生えたと落ちにくくなります。



換気扇類

- おもな汚れ
グリルに付くかび、フィルターのごみ

気をつけること グリルを外して洗うときは電源スイッチを切ってください。

照明

- おもな汚れ
カバー(グローブ)に付くかび

気をつけること カバー(グローブ)を外して洗うときはスイッチを消してください。

水栓

- おもな汚れ
水栓本体:水滴のあと・ストレーナーの目詰まり
ホース:かび

気をつけること 水滴のあとはそのままにしておくとも固い汚れになって落としにくくなります。

カウンター

- おもな汚れ
水あか、シャンプーなどの洗剤や化粧品の液だれ

気をつけること シャンプーなどの洗剤の液だれを放っておくとかび、ぬめりの原因になります。クレンジングオイルや整髪料、アロマオイルなどの液だれを放っておくとカウンターの表面を傷めるおそれがあります。

床(洗い場)

- おもな汚れ
湯あか、石けんかす
シャンプーなどの洗剤

気をつけること 汚れがたまったらそのままにしておくとも床の水はけが悪くなります。

割り込み

Q & A

Q. 床やカウンター、鏡などに
白い汚れがついて
取れません…

A. 白い汚れのほとんどは、こびりついて堆積(たいせき)してしまった水アカです。いったんついてしまった水アカは、通常の浴室用洗剤ではなかなか落とせません。入浴したあとは、水アカを予防するために水気をふき取って、水アカがこびりつかないようにしてください。

器具類

- おもな汚れ
水滴のあと、かび

気をつけること 器具を壁に取り付けた部分にたまる水分やほこりを放っておくと頑固な汚れの原因になります。

鏡

- おもな汚れ
飛び散ったシャンプー、水滴のあと

気をつけること 飛び散ったシャンプーなどの洗剤を放っておくと水あかの原因になります。

目地・コーキング部

- おもな汚れ
かび、水あか

気をつけること 石けんかすなどの汚れを放っておくと、かびが生える原因になります。また、お手入れで取れないかびがついた場合は、目地の交換またはコーキングの打ち直しが必要になります。

収納棚

- おもな汚れ
水あか、シャンプーなど洗剤や化粧品の液だれ

気をつけること シャンプーなどの洗剤の液だれを放っておくとかび、ぬめりの原因になります。クレンジングオイルや整髪料、アロマオイルなどの入浴剤の液だれを放っておくと棚を傷めるおそれがあります。

お手入れのキホン②

キホン2 洗剤と道具は正しく使いましょう

洗剤

洗剤はおもに界面活性剤のはたらきで汚れを化学的に分解し落とします。
クレンザーなどのみがき粉は化学的な分解で落ちない汚れを落とすために使用します。
汚れの種類にあわせて使いわけてください。

●浴室用中性洗剤



皮脂や石けんかすの付きやすいところ(浴槽、床、壁など)のお掃除に使用します。

洗剤は、おふろのルック(ライオン)、バスマジックリン(花王)がおすすめです。

お願い

- 洗剤を使用した後は、洗剤の成分が残らないよう確実に洗い流してください。

中性と表示されている洗剤でも、溶剤が成分として含まれているものがあり、その成分を付着したまま放置しておくと、浴槽や浴槽エプロン、棚や排水栓のパッキンなど各種樹脂製品を傷め、変色や割れの原因となります。

●台所用中性洗剤



(オレンジオイルが含まれていないタイプ)
機器のリモコンパネルなど、石けんかすが付きにくい樹脂製品のお掃除に使用します。浴室用中性洗剤より成分が部材にやさしいので色々活用してください。

●浴室用クリームクレンザー



(おふろのルックみがき洗い:ライオン)
床や鏡にこびり付いてしまった汚れを落とすために使用します。

「おふろのルックみがき洗い」以外は使わないでください。また、他の部材には使用しないでください。

お願い

洗剤の扱いは慎重に…

洗剤は使い方を間違えると部材を傷めたり、人の体に有毒なものになってしまいます。気をつけて使いましょう。



使う前には必ず容器の説明書を読んでください。



洗剤は混ぜて使わないでください。



使うときはゴム手袋をしてください。



注意



固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしない

金属やゴムが腐食・劣化して水漏れの原因になります。



注意



かび取り剤(漂白剤)

塩素系のかび取り剤は、頻繁に使わず必要なときだけにしてください。また、必ず製品の注意事項を読み正しくご使用ください。特にパッキン、目地、コーキング材などバスルームの樹脂部分に長時間付着させないようにしてください。

なお、メッキ部分や金属部品へは使用しないでください。さびてしまうことがあります。



使ってはいけない洗剤

次の洗剤・薬品は部品を傷めてしまうので使わないでください。

- みがき粉などの粒子の粗い洗剤
- シンナー ●酸性・アルカリ性の洗剤
- ベンジン ●漂白剤
- 激泡タイプのアルカリ性洗剤



お掃除道具

バスルームの素材にあわないお掃除道具を使うと、表面に傷がついたり、故障の原因になります。部位ごとに適した道具を揃えてください。

●柔らかいスポンジ



いちばんよく使います。浴槽のような大きな部品をお掃除するには、手に余るくらい大きなものが便利です。台所で使う、裏面にナイロンたわしがあるものや、研磨剤が入ったものは使わないでください。

●毛先が樹脂のブラシ



床全体を洗うときに使います。

壁・浴槽など床以外の部分に使用しないでください。

●柄のついたスポンジ



天井などの手の届かないところのお手入れに使います。

●割りばし



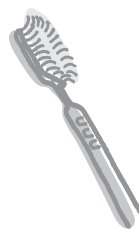
ドアの下枠にたまった汚れをかき出したり、とり除くために使います。

●ゴム手袋



手を保護するために使います。洗剤を使うときは必ず用意してください。

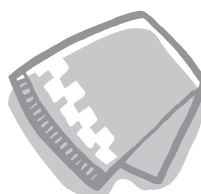
●歯ブラシ



水栓のストレーナーなど小さな部品を掃除するときに使います。使い古して捨てる直前の、毛先がはみ出しているものが最適です。

ドアのパッキンや床まわりのコーキングなどに使用しないでください。

●柔らかい布（古タオル）



水栓本体を磨いたり、照明のカバー（グローブ）や、機器のリモコンパネルを拭いたりするときに使います。

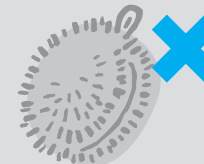
使ってはいけないお掃除道具

頑固な汚れは、たわしのような硬い毛先のブラシ類でゴシゴシこすってしまいがちですが、部材の表面を傷つけてしまうので、使わないでください。また、洗剤を使わず水だけで汚れを落とす高機能スポンジ（メラミンフォーム製スポンジ）は、長く使うと光沢がなくなってしまうので、使わないようにしてください。

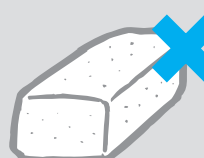
●ナイロン・スチールたわし



●たわし



●高機能スポンジ（メラミンフォーム製スポンジ） ●研磨剤入りスポンジ



使ってはいけないお掃除機器

●高圧洗浄機



高圧な水によって部品がずれて水漏れすることがあります。

●スチーム洗浄機



高温の蒸気によって部品が変形する事があります。

お手入れのキホン③

キホン3 お手入れの計画を立てて実践しましょう

お掃除の秘訣は早め早めの対処から。毎日のお手入れから毎年のお掃除まで、お手入れ計画を簡単に決めて、キレイなバスルームが保てるようお手入れを行ってください。

毎日 お手入れの心がけ

バスルームを長く
キレイに保つために…

入浴した人は…

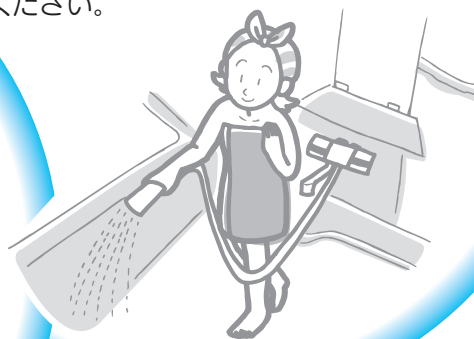
- 入浴した人が都度シャワーでカウンターまわりの床に残っている石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。



次に入る人のためにも洗い場に
シャワーをかけておきましょう。

最後に入浴した人は…

- 最後に入浴した人が壁、洗い場床、ドアなどバスルーム全体に熱めのシャワーをかけて石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。



カビ・水あか防止のために

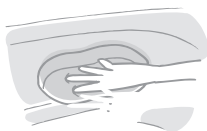
- 室温を下げるために、冷水のシャワーをかけたあと換気扇を3時間を目安に運転してください。



- 水あか防止のために、水気をふき取ってください。

その日の汚れは その日のうちに

- 浴槽の表面や浴槽周囲の目地は柔らかいスポンジで軽くこすって皮脂などの汚れを洗い流してください。
- カウンターや収納の表面はシャンプーなど小物の液だれ・水気をふき取ってください。
- 排水口のヘアーキャッチャーは、髪の毛やごみを捨ててください。



割り込み

Q & A

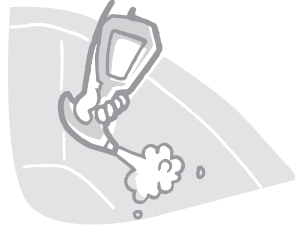
Q. 鏡に白い汚れがついて
とれません…

A. 水アカがこびりつかないようにふだんのお手入れが大切です。白い汚れのほとんどは、こびりついて堆積してしまった水アカです。いったんついてしまった水アカは、通常の浴室用洗剤ではなかなか落とせません。入浴したあとは、水アカを予防するために水気をふき取って、水アカがこびりつかないようにしてください。

週に1度

●壁、床、浴槽、浴槽エプロン、ドア、テラスドア用
接続枠のカウンターなどバスルーム全体の表面

柔らかいスポンジに
浴室用中性洗剤を適
量とり、石けんかす
や皮脂などの汚れを
洗い流す。



●水栓、ドアのパッキン

柔らかい布(タオル)に浴室用中性洗剤を薄めて適量
とり、汚れをふき取る。

半月に1度

●鏡の表面

柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を
適量とり、汚れを洗い流す。

月に1度

●天井の表面

柄の長いスポンジに浴室用
中性洗剤を適量とり、汚れを
洗い流す。



●ドアの下枠(レール)やドア
の排水溝

ドア枠の下枠(レール)にたまったごみを割りばしに
ティッシュを巻いたものなどで取り除く

●風呂フタの表面

柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、汚
れを洗い流す。

●タオル掛け、スライドバーなどの器具類

柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、
バーを握るようにして洗う。

年に1度

●換気扇類のグリル

台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯でザブ洗い。

●ポップアップ排水栓の押しボタン

外して、中のごみ、汚れを取り除く。

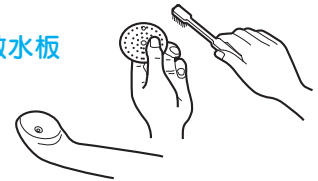
半年に1度

●壁付照明のグローブ、ダウンライトのカバー

ぬるま湯に浸した柔らかいタオルで汚れをふき取る。

●シャワーヘッドの散水板

外して、歯ブラシで
ごみや水あかを取り
除く。



汚れてきたら

●鏡

柔らかいスポンジにクリームクレンザーを適量とり、
汚れを洗い流す。

●給湯機などのリモコン表面

柔らかい布(タオル)に台所用中性洗剤を薄めて適量
とり、汚れをふき取る。

●洗い場の床

翌朝に水たまりが残ったり、
汚れがたまってきたら、浴
室用中性洗剤を床全体に
吹きかけ、2～3分おいて
から、毛先が樹脂のブラ
シでこすり洗い。



浴槽まわりのお手入れ①

浴槽・浴槽エプロン

毎日

- 大きめのスポンジで浴槽の中全体を軽くこすってください。お湯を抜いたあと、すぐに洗うと汚れを落としやすく毎日洗うのであれば、洗剤なしでもきれいになります。特に水面（喫水線）の部分は汚れやすいので、この部分だけでも洗いましょう。

週に1度

- 浴室用中性洗剤を使って、浴槽の中全体や浴槽の上平面部、浴槽エプロンなどを大きめのスポンジで洗ってください。

注意



浴槽は定期的に掃除する

底面についているマイクロストップは、汚れがたまるとすべりやすくなり、けがをするおそれがあります。

アドバイス

●コツ1

浴槽掃除のスポンジは大きめを選びましょう。



●コツ2

大きな浴槽の水気をふき取るのが面倒でしたら、浴槽の上平面部だけでもふき取っておきましょう。



お願い

- 硬いスポンジ、高機能スポンジ、ブラシ、たわしなどは使用しないでください。浴槽に傷がつきます。



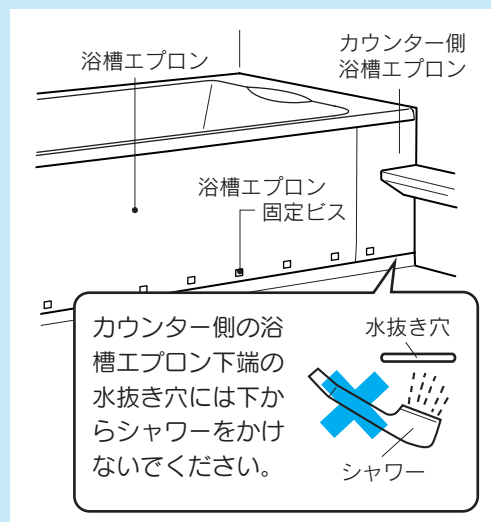
- 洗剤を使用した後は十分に洗い流してください。浴室用中性洗剤であったとしても、長時間付着したままにしますと、浴槽表面やパッキン類を傷め、変色や割れ、水漏れの原因になります。
- 浴槽の中に洗剤を入れて風呂フタや風呂いす、衣類のつけ置きをしないでください。シミや変色の原因となります。
- コーキング材を歯ブラシなどでこすったりしないでください。へたったり、傷める原因となります。

注意



カウンター側浴槽エプロンの水抜き穴に下から水をかけたり、浴槽エプロン固定ビスを取り外したりしない。

水漏れのおそれがあります。



割り込み

Q & A

Q. 浴槽の水が青く見えます。汚れているのでしょうか？

A. 【水と光の演出】

水は本来無色透明ですが、太陽光の青系統のみを透過させて、他の色の光は吸収する性質を持っています。透過した青い光は、浴槽の底で反射して、水面に戻ってくるため水が青く見えるのです。ただし浴槽の色によっては青く見えない場合もあります。

【銅イオンの溶出】

給湯機内部や配管に使われている銅から溶け出した銅イオンが、石けんやあかに含まれる脂肪酸などと反応しておこる現象です。普通は銅管の内面が新しいときだけ発生し、使用しているうちになくなります。万一、浴槽などに付着して青くなったら、アンモニア水（10%水溶液）でこすり洗いをしてください。その後、お酢で中和させ、水でよく洗い流します。

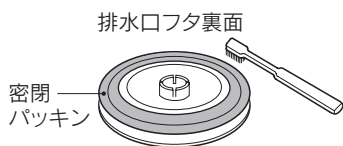
浴槽まわりのお手入れ②

ポップアップ排水栓

●排水栓のお掃除

週に1度

排水口フタを外して、排水口の髪の毛やごみを取り除き、排水口フタの裏面をお掃除してください。

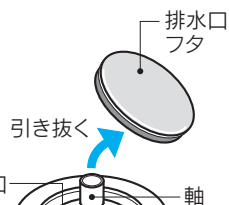


排水口と排水口フタのあいだに髪の毛やごみがたまり、お湯が漏れたり、故障の原因になります。

排水口フタの外し方

取り外し方

排水口フタを傾けながら取り外してください。



取り付け方

パチン!



取り付けは軸を下げた状態でパチンと音がするまで押し込んでください。

●排水口フタの交換

排水口フタにはパッキンがついています。古くなると切れることがあり、排水口フタごと交換が必要になります。お買い上げの販売店などに交換を依頼してください。(有償)

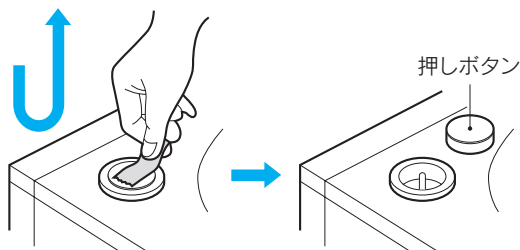
●押しボタンのお掃除

年に1度

押しボタンはフタが外れますので、内側に汚れや異物があったら割りばしなどで取り除き、水を流してください。

押しボタンの外し方

押しボタンにセロハンテープなどを貼って、一度押し込んでから、引き上げると外れます。



ゴム排水栓

●排水栓のお掃除

週に1度

ゴム排水栓の裏側に汚れがたまるとお湯が漏れやすくなります。歯ブラシなどで汚れを落としてください。

●排水栓の交換

ゴム排水栓が古くなると交換が必要です。お買い上げの販売店などに交換を依頼してください。(有償)

なお、お客様が交換される場合は、くさりのリングに⊖ドライバーを差し込み外してください。



注意



排水栓をつないでいるくさりの浴槽取り付け部(ヒートン)を無理にまわさない
取り付け部がゆるむと水漏れのおそれがあります。

追いだき配管・金具

●追いだき配管

長期間使用すると、給湯機配管内に湯あかなどの汚れが付いてきます。その汚れが浴槽の中に流れ出てくる場合は追いだき配管のお掃除をしてください。

追いだき配管の詳しいお手入れ方法は、給湯機付属の取扱説明書をご覧ください。

●追いだき循環金具

週に1度

追いだき金具(循環金具)のフィルターが目詰まりすると、沸きあがりや給湯に時間がかかります。金具のフィルターは外せますので、定期的にお掃除をしてください。



床・排水まわりのお手入れ

床

毎日

入浴した人が都度床にシャワーをかけて、石けんかすや皮脂、シャンプー・リンス成分を流してください。

週に1度

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2～3分おいてから、柔らかいスポンジで床の表面全体を洗ってください。



汚れてきたら

汚れの具合にあわせてお手入れをしてください。

☞ 翌朝に水たまりが残ったり汚れが目立ってきた…

浴室用中性洗剤を床全体に吹きかけ2～3分おいてから、毛先が樹脂のブラシでこすり洗いをしてください。

☞ それでも落ちない汚れには…

浴室用クリームクレンザーを布につけ、汚れた部分だけをこすって、よごれを落としてください。

使いすぎると床の微細な凹凸パターンがなくなり、水残りができやすくなりますので、頻繁に使わないようにしてください。

お願い

- シャンプーなどの洗浄剤は床に残らないよう必ず洗い流してください。
液に含まれる成分が床を傷めるおそれがあります。
- 床周囲に施されているコーキング部は歯ブラシでこすらないようにしてください。
コーキング材を傷めて、十分なシール効果を発揮できないおそれがあります。

排水口

● 楽すてヘアーキャッチャー

毎日

排水フタを外して、楽すてヘアーキャッチャーをまわして外し、たまった髪の毛などの、ごみを捨ててください。



週に1度

スポンジなどで汚れを洗ってください。
細かい部分は歯ブラシを使ってください。

● 排水フタ・排水口

週に1度

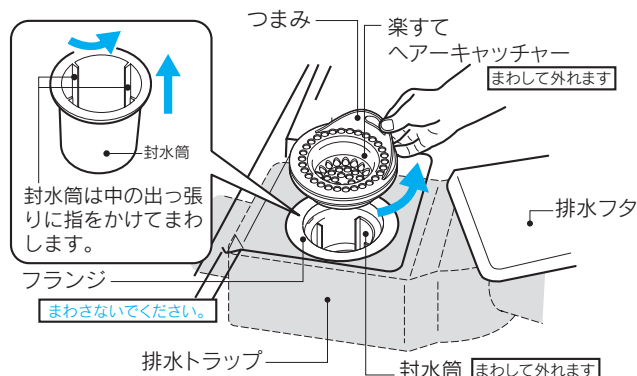
柔らかいスポンジで浴室用中性洗剤を使って、排水フタの表と裏、排水口全体を洗ってください。

● 封水筒

汚れが目立ったら

排水トラップの中にある封水筒の汚れが目立ってきたら、まわしながら外して浴室用中性洗剤を使って汚れを洗い流してください。
また、排水トラップ内に髪の毛がたまっていた場合は、手やピンセットなどで取り除いてください。

そのまま流すと詰まりの原因になります。



お掃除が終わったら、封水筒やヘアーキャッチャー、排水フタを正しく取り付けてください。その後、トラップ内に封水をためるために洗面器1杯くらいの水を流してください。

お願い

- 洗剤を使用したあとは、十分に洗い流してください。
洗剤の原液が付いたまま放っておくと部材を傷めます。
- 排水トラップのフランジはまわさないでください。
ゆるんでトラップが外れると水漏れの原因となります。
- 排水トラップのフランジ周囲を歯ブラシなどでこすらないでください。
パッキンを傷めるおそれがあります。

壁・天井・カウンターのお手入れ

壁

毎日

最後に入浴した人が壁にシャワーをかけて、身体を洗ったときに飛び散ったシャンプーなどの洗浄剤や皮脂を流してください。

週に1度

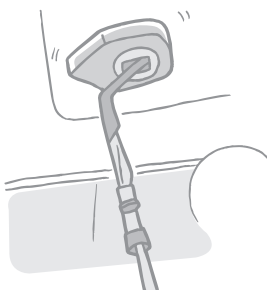
大きめのスポンジに浴室用中性洗剤を適量とり、壁全体を軽く円を描くように洗ってください。



天井

月に1度

手が届かない天井は、ついお手入れをおこたりがちです。柄の長いスポンジや、ペーパーモップに布をセットしたものに、浴室用の中性洗剤を付けて、軽くこすってください。その後は、シャワーで洗剤をよく洗い流してください。



お願い

- 天井に付いた洗剤を洗い流すためのシャワーは、換気扇などの機器に水がかからないようにしてください。

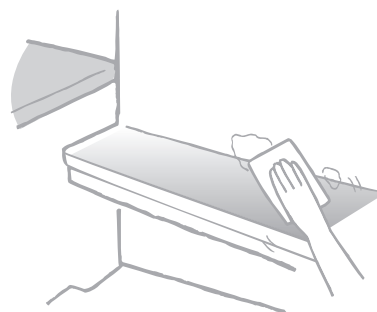
故障の原因となります。

カウンターまわり

毎日

カウンターにはシャンプーの泡が飛び散ったり、石けんやボトルなど小物の液だれが残ったりしますので、最後に使った人がシャワーで洗い流してください。特に洗面器置き台スペースは石けんかすが残りやすくなります。しっかりと洗い流してください。水アカ予防のため、水気をふき取ってください。

水気をふき取らないと、水アカが白く残ることがあります。

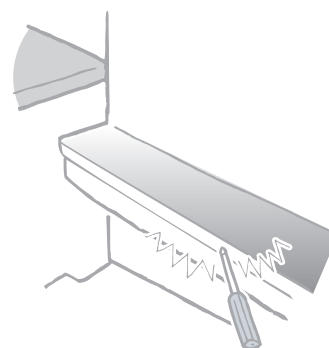


週に1度

スポンジに浴室用中性洗剤を付けて、カウンタートップやカウンタースカートをやさしく洗ってください。壁とカウンターのつなぎ目などは、スポンジの角を利用して、汚れが残らないようにします。

お願い

- 洗剤を使用したあとは、じゅうぶんに洗い流してください。
洗剤の原液が付いたまま放っておくと、部材を傷めるおそれがあります。
- お掃除など日常のお手入れで、カウンターまわりの部品は取り外さないでください。
部品が破損するおそれがあります。



水栓のお手入れ

各タイプ共通

水栓のメッキ表面は水あかが付くと、とても目立ってしまいます。
反対にピカピカになっていると、バスルーム全体が明るくきれいに見えます。
最後に使った人が水気をふき取って、水あかが付かないよう予防しておきましょう。

●水栓の表面

毎日

最後に使った人が飛び散ったシャンプーの泡などをシャワーで洗い流してください。

水アカ予防のため、水気をふき取ってください。

週に1度

浴室用中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れをふき取りその後、乾いた布で仕上げてください。

アドバイス

水栓の形は複雑だから、細かいところまできれいに汚れをふき取りにくいものです。

ゴム手袋の上に軍手をはめて、雑巾代わりにすると細かいところの汚れもふき取ることができて便利です。



お願い

- クレンザー（みがき粉）などの粒子の粗い洗剤やスチール、ナイロンタワシは使用しないでください。

器具の表面を傷付けます。

- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、銲物性潤滑剤、シンナー、ベンジンなどは、器具の樹脂部分（ハンドル、シャワーヘッド、パッキンなど）を傷めますので使用しないでください。



●シャワーホース

毎日

ホースに飛び散ったシャンプーや石けんかすを洗い流してください。

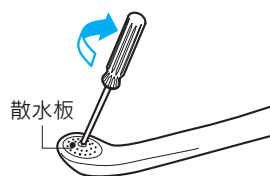
週に1度

スポンジに浴室用中性洗剤を付けて、水あかや石けんかすなどを洗い流してください。

●シャワーヘッド

年に1度

シャワーヘッドの網目（散水板）にごみや水あかがたまっているとシャワーの流量が落ちることがあります。ときどき散水板を外して歯ブラシなどでごみや水あかを取り除いてください。



①ねじがあるものは、ねじをゆるめて散水板を外します。またねじがないものは、散水板そのものをまわして外します。

②散水板につまったごみをブラシでこすって落とします。

定期点検について

- 年に1度は、配管のまわりを見て水漏れがないか確認してください。

部品の劣化、磨耗による漏水が発見できず、家財などを濡らすおそれがあります。

専用取扱説明書の確認

洗い場水栓は専用の取扱説明書をご用意していますので、あわせてご覧ください。

水栓はこの他のタイプが使用される場合があります。



壁付水栓の場合

ドアのお手入れ①

ドア(障子または框)

開き戸でドアのハンドルがメッキタイプの場合、面材が強化ガラスになっています。
この開き戸と他のドアでは面材のお手入れ方法が異なります。

毎日

最後に入浴した人がドアにシャワーをかけて、身体を洗ったときに飛び散った石けんかすや皮脂を流してください。

週に1度

バスルーム側は柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤を付けて、ドアの面材に付いた汚れを洗い流してください。

脱衣室側は浴室用中性洗剤をつけた柔らかい布でほこりなどの汚れをふき取ってください。

注意



ドアに勢い良く水をかけない

水漏れのおそれがあります。

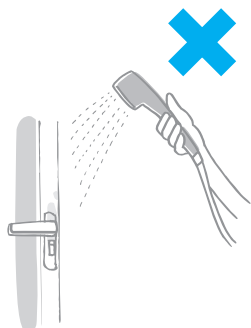
ご使用で不具合を感じた場合

こんなときはすぐに使用をやめて修理をご依頼ください。

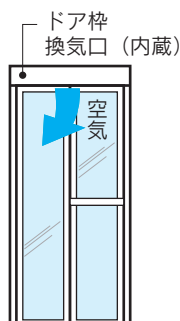
- ドアがスムーズに開閉できない。
- ドアのレバーがガタつく。
- ハンドルのメッキがはがれた。

お願い

- ドアのロックにシャワーをかけないでください。ロックの故障原因になるおそれがあります。



- ドア枠上部の換気口に手を入れないでください。手をはさんだり、換気口の構造を壊すおそれがあります。



●強化ガラスタイプの開き戸の場合

毎日

最後に入浴した人がドアにシャワーをかけて、身体を洗ったときに飛び散った石けんかすや皮脂を流してください。

週に1度

バスルーム側は柔らかい布またはスポンジに浴室用中性洗剤を付けて、ドアの面材に付いた汚れを洗い流してください。

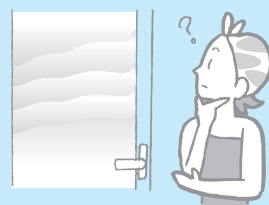
脱衣室側は水で濡らした柔らかい布でほこりなどの汚れをふき取ってください。汚れがひどくて取れない場合は台所用中性洗剤を含ませてください。

割り込み

Q&A

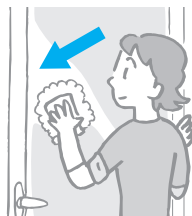
Q. 強化ガラス開き戸(各種)の面材に虹のような模様が見えるときがあります。汚れがついているのでしょうか。

A. 飛散防止用のフィルムは、蛍光灯や太陽光の反射先の映り込みの加減で表面に虹模様が見えることがあります。汚れではありませんので、そのままご使用ください。



■強化ガラス開き戸(各種)の面材

- フィルム面(脱衣室側)をふくときは必ず一定方向に動かして往復させないでください。ふきあとが残る場合があります。



- フィルム面(脱衣室側)にスポンジやブラシ、研磨剤などは使用しないでください。

フィルムに傷が付く、フィルム本来の性能を発揮できません。

- フィルム面(脱衣室側)にステッカーやシール、吸盤などを貼ったり、マジックで書いたりしないでください。

フィルムを傷める原因となります。

ドアのお手入れ②

パッキン

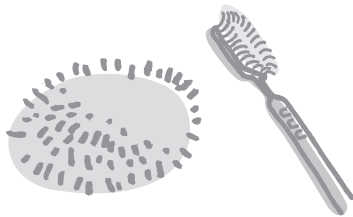
週に1度

ドアの障子またはドア枠についているパッキンは、洗い場の排水が脱衣室側へ流れないようにするための重要なパーツです。浴室用中性洗剤を付けた柔らかい布で汚れをふき取ってください。パッキンは柔らかい部品ですので、傷めないよう汚れをやさしくふき取ってください。

お願い

- ドアパッキンのお手入れにタワシや歯ブラシは使用しないでください。

表面を傷めるおそれがあります。



注意

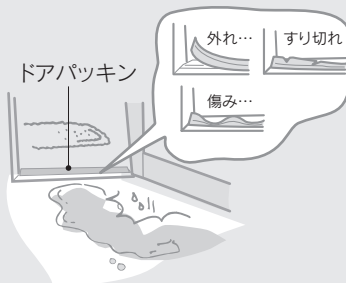


ドアのパッキンが切れたり外れたまま使わない

水漏れのおそれがあります。

パッキンに不具合を感じた場合

ドアのパッキンは定期的に交換が必要な消耗品です。ご使用中に切れたり、外れて元に戻せなかったりと、不具合を感じた場合は、お買い上げの販売店などにご相談ください。



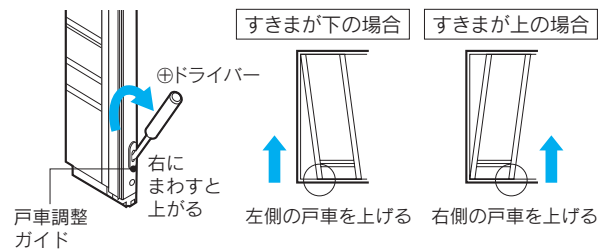
開閉具合の調整①

- 2枚引戸・片引戸

ドアを閉じても上または下ですきまがあくとき

ドア枠とドアの建てつけがあっていないことが考えられます。ドアの下側に付いている戸車をドライバーで調整し、建てつけをあわせてください。

戸車調整の仕方



左にまわし過ぎるとねじが外れ、調整できなくなりますので気をつけてください。

錠がかかりにくい

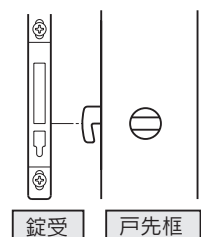
ドア枠についている錠受け部とドアの錠の位置がズレてかかりにくくなっている場合があります。錠受けプレートの取り付けねじをゆるめ、錠のかかりを調整してください。

錠受プレート調整の仕方

錠受のねじをゆるめ上下方向に調整を行ってください。



錠の首部下面が、錠受のリブ上面と同じ高さになるように錠受の位置を調整してください。



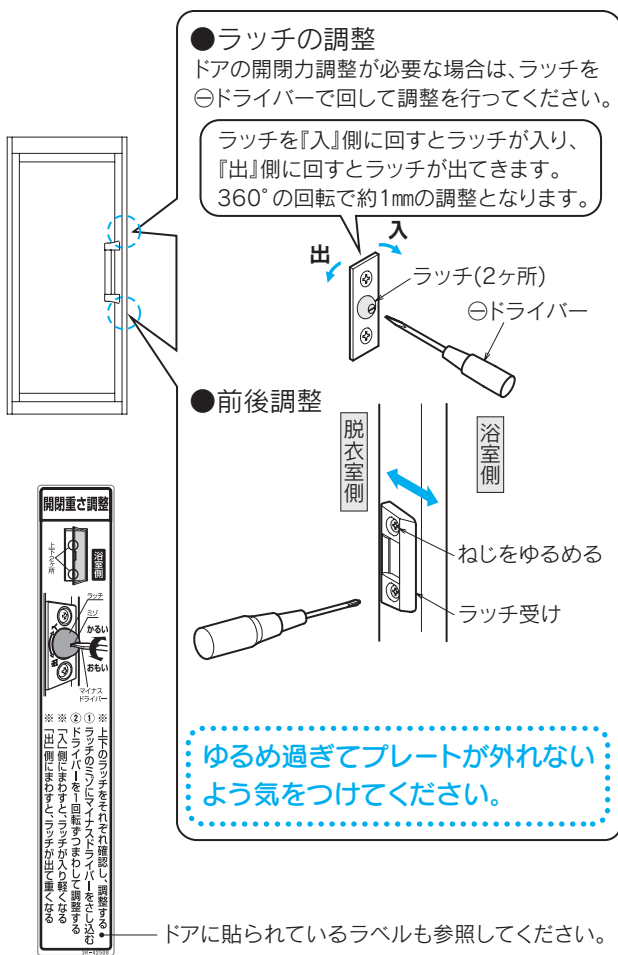
ドアのお手入れ③

開閉具合の調整②

●開き戸

ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、閉まりにくいときは、ドアのラッチ(ボール状の出っ張り)とドア枠のラッチ受けの位置を調整してください。

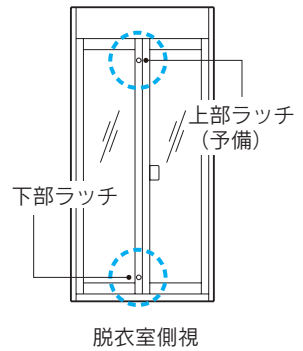
ラッチ調整の仕方



●折戸

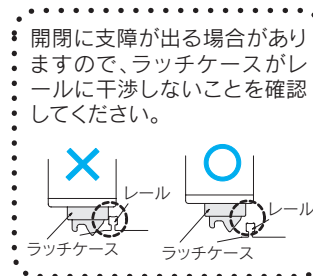
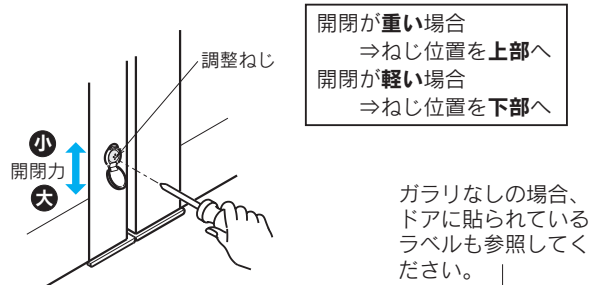
ドアが完全に閉まらず自然に開いてしまったり、開閉が重いときは、ドアのラッチ(掛け金)とドア枠のレールがうまくかかっていないことが原因です。

上下ラッチの調整ねじをゆるめてラッチと枠レールのかかり代を調整してください。上部ラッチは下部ラッチを調整しても開いてしまう場合の予備です。



ラッチ調整の仕方

調整ねじにキャップが付いている場合はキャップをあけて調整を行ってください。

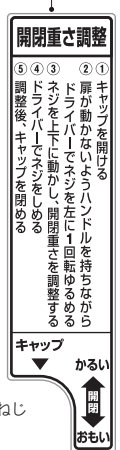


上部ラッチ (予備)

下部ラッチを調整して
も障子が開いてしまう
場合のみ調整してく
ださい。

調整ねじにキャップ
が付いている場合は
キャップをあけて調整を行ってください。

開閉が重い場合 ⇒ねじ位置を下部へ
開閉が軽い場合 ⇒ねじ位置を上部へ



ドアのお手入れ④

ドア枠

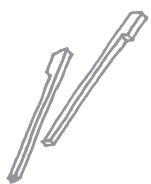
ドア枠は髪の毛やほこりのようなごみがたまりやすい部分です。

下側カバーを外すタイプがありますので、各ドアにあったお手入れをしてください。

●ドア枠(各タイプ)

月に1度

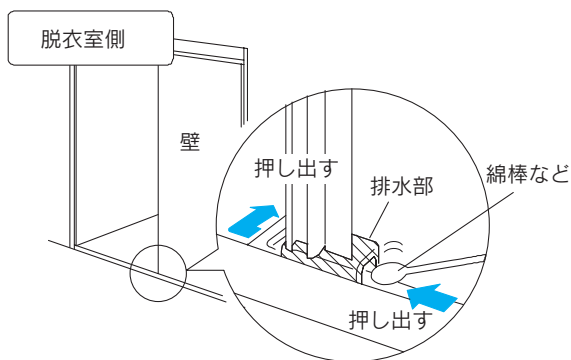
わりばしにティッシュなどを巻きつけたものを利用して、ドア枠の溝にたまった髪の毛やほこりなどのごみをかき出し取り除いてください。



●片引戸の排水部

月に1度

レールの排水部がつまると脱衣室側への漏水の原因となりますので、扉を外して排水部に綿棒などを差し込み、汚れを浴室側に押し出して取り除いてください。

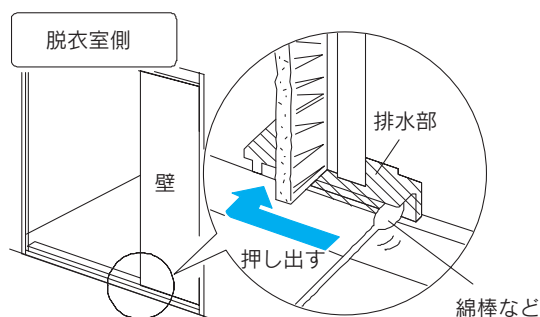


ドアの取り外し方は「ドアを開閉する」をご覧ください。

●2枚引戸の排水部

月に1度

レールの排水部がつまると脱衣室側への漏水の原因となりますので、扉と下枠カバー・レールを外して排水部に綿棒などを差し込み、汚れを浴室側に押し出して取り除いてください。

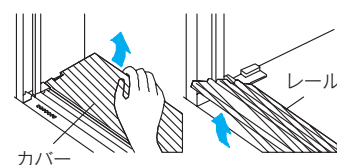


ドアの取り外し方は「ドアを開閉する」をご覧ください。

カバーとレールの外し方

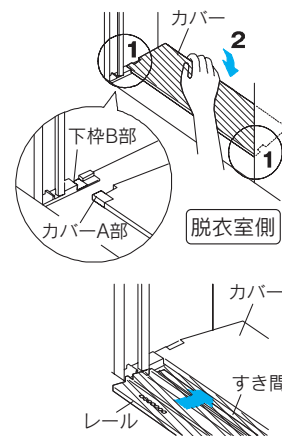
取り外し方

- ①扉を1枚ずつ外す。
- ②下枠のカバーとレールを外す。



取り付け方

- ①カバーを持ちながら、左右のカバーA部を下枠のB部に合わせてからカチッと音がするまで確実に取り付ける。
- ②レールをカバーの隙間に差し込み取り付ける。



下カバーを外した状態で使用すると水漏れの原因となりますので必ず確実に取り付けてください。

換気扇・器具・照明のお手入れ①

専用取扱説明書の確認

以下の機器は専用の取扱説明書をご用意していますので、お手入れ方法はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。



換気扇 暖房換気乾燥機 バステレビ バスオーディオ



曇り止め
リキッド

給湯機やジェットバス、その他の機器についても、専用の取扱説明書がある場合は、よくお読みになって正しいお手入れをお願いします。

器具類

月に1度

タオル掛けやスライドバー、握りバーなどの器具類は柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を付け、バーを握るようにして洗ってください。その後は洗剤が残らないよう洗い流してください。

アドバイス

スライドバーなどのメッキ製品は、水あかが付くと目立つところです。こまめに水分をふき取って、表面の光沢を保ちましょう。

お願い

- 塩素系・アルカリ性の洗浄剤やかび取り剤をスライドバーなどのメッキ製品や金属製品に使用しないでください。腐食や変色、さびやくもりの原因になります。

フロタ

月に1度

- 柔らかいスポンジに浴室用中性洗剤を適量とって、表面を軽くこすって汚れを洗い流してください。マキフタの場合は継ぎ目の部分、クミフタの場合はフタの縁取り部分が汚れやすく、かびが生えやすいので、歯ブラシなどを使って洗ってください。ときどき、陰干しをして完全に乾燥させましょう。

鏡

毎日

鏡にはシャンプーの泡が飛び散ったりしますので、最後に入浴した人がシャワーで洗い流してください。

水アカ予防のため、水気をふき取ってください。

半月に1度

柔らかいスポンジに適量にうすめた浴室用中性洗剤をつけて鏡表面をやさしく洗ってください。

汚れてきたら

スポンジに浴室用クリームクレンザーを付けて水あかのついた部分を少しずつこすって落としてください。

お願い

- ベンジン、シンナー、塩酸、強アルカリ性薬品を使用したり、毛染め剤、油脂類が鏡や取付金具(またはフレーム)に付いたまま放置しないでください。腐食や変色の原因になります。

足元ラック

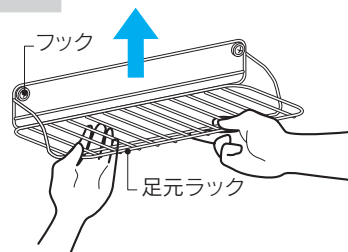
週に1度

収納している小物を取り出し、ラックを取り外して、浴室用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで棚板を洗ってください。洗ったあとは洗剤を十分流して、ラックを取り付けてください。

足元ラックの外し方

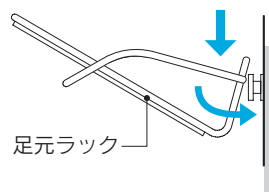
取り外し方

足元ラックを両手で持ち上げフックから外してください。



取り付け方

フックにかけたあとは壁に強くぶつけないようそっと手を離してください。



換気扇・器具・照明のお手入れ②

収納棚

毎日

ボトルの液だれや小物の水分などを、棚と小物の両方ともふき取ってください。

週に1度

収納している小物を取り出し、棚板を取り外して、浴室用中性洗剤を含ませた柔らかいスポンジで棚板を洗ってください。その後は洗剤が残らないよう洗い流して、棚板を取り付けてください。

フロントシェルフの棚板は外せません。

年に1度

フロントシェルフはカバーが外せるようになっています。年に1度は外して、棚板の取り付け部も棚板と同じように洗ってください。

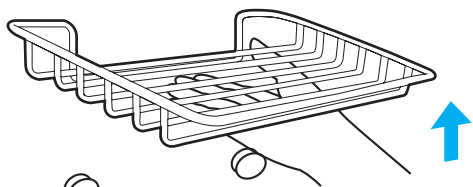


お願い

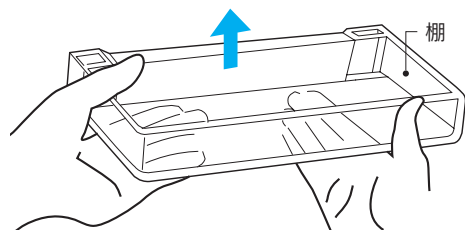
- クレンジングオイルなどの洗顔料や整髪料、バスオイルなどの入浴剤や洗剤を棚に置く場合、液だれがないようふき取って置いてください。液に含まれる成分が、棚を傷めるおそれがあります。

棚板の外し方

- ワイヤーラック (各タイプ)
引き上げて外してください。



- ワイドシェルフ
棚を両手で持ち、引き上げて外してください。



照明のお手入れについて

照明器具は電気機器ですので、安全のために正しい手順を守ってお手入れを行ってください。

警告



照明器具や換気扇のお手入れは電源(スイッチ)を切ってから行う
感電やけがをするおそれがあります。

注意



電球は必ず器具に表示してある種類、ワット(W)数の適合ランプを使用する

異なる種類、ワット(W)数のランプを使用しますと、過熱によりやけどや器具が変形、変色したり火災の原因となります。また、器具が変形すると防湿性能が失われ、漏電の原因となります。



照明器具のお掃除に洗剤は使用しない
変質、変色、変形のおそれがあります。

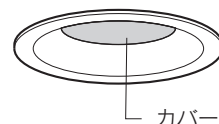
ダウンライト

本品はLEDを光源としていますが、ランプは内蔵で交換が必要になった場合は本体ごと入れ替えるタイプです。一般的な白熱球とは違う特性がありますので、以下の内容をご理解の上でお手入れをお願いします。掃除は外側のカバーだけになります。

- カバー

半年に1度

電源(スイッチ)を切って、器具の温度が下がってからカバーに付いたホコリや汚れをぬるま湯に浸した柔らかい布でふき取ってください。



- LEDランプについて

LEDランプの平均的な寿命は40000時間です。LEDの一般的な寿命とは、初期の70%以下の明るさ、または不点灯の状態となる平均時間です。

LED素子にはバラツキがあるため、同じ形式のランプでも光の色、明るさが異なることがあります。

換気扇・器具・照明のお手入れ③

壁付照明

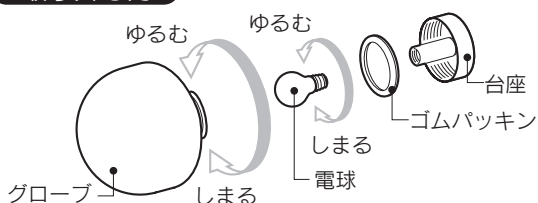
●グローブ

半年に1度

電源(スイッチ)を切って、器具の温度が下がってからグローブをはずしてください。汚れはぬるま湯に浸した柔らかい布でふき取ってください。グローブの水気を取り除いたあと、照明の台座に取り付けてください。

壁付照明のグローブと電球の外し方

取り外し方



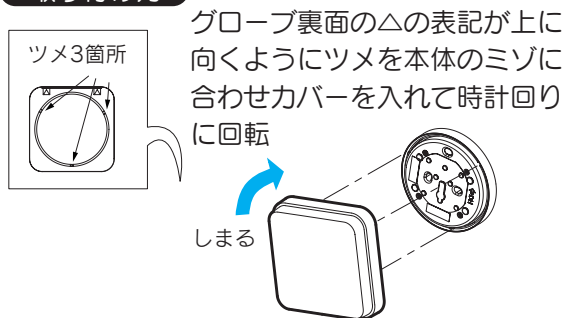
取付の際は、ゴムパッキンを忘れずに入れてください。しめすぎ・ゆるめすぎのないよう気を付けてください。方向のあるグローブの場合は、水平になるように取り付けてください。

●ラウンド照明の場合

取り外し方



取り付け方



●LEDランプについて

LEDランプの平均的な寿命は40000時間です。LEDの一般的な寿命とは、初期の70%以下の明るさ、または不点灯の状態となる平均時間です。

LED素子にはバラツキがあるため、同じ形式のランプでも光の色、明るさが異なることがあります。

●電球の交換

照明のタイプによって交換可能なものと不可なものがあります。

交換可能		交換不可
リフレクト	モチ形	ラウンド
使用電球		LEDランプ内蔵
60W形 ミニクリプトン電球 (E17口金)	または 60W形 電球形蛍光ランプ[A形] (E17口金またはE26口金)	交換が必要になった場合は 本体ごとの交換
電球の種類は壁付照明に表示されています。		

お願い

- カウンターや浴槽の上平面部に乗って電球の交換をしないでください。部材が壊れるおそれがあります。

●電球形蛍光ランプの使用について

- ①密閉形や防湿、防雨の器具に対応したもの。
- ②ワット数、口金サイズに適合しているもの。
- ③電球形蛍光ランプは、ミニクリプトン球と比べて、一般的にサイズが大きいので確認してください。
- ④照明のタイプにより、使用できないものがあります。
- ⑤D形は規定の寸法内であれば使用できますが、光の広がり具合が異なる場合があります。

使用可能	使用不可
リフレクト	最初から 蛍光ランプのモチ形

点灯直後は暗く、約60秒で明るくなりますが、約20分間は明るさや光色が若干変化します。気温が低い場合も明るくなるまで時間がかかります。また、明るさや見え方がミニクリプトン球と多少異なります。

「あれ？」と思ったら①

商品に異常を感じたときは、次の点をお調べください。
また、水栓、換気扇など、専用の取扱説明書がある機器は
そちらもあわせてお調べください。



洗い場水栓

現 象

原 因

処 置

●吐水量が少ない。

- ▶ 止水栓は全開されていますか。
- ▶ 吐水口キャップ、ストレーナーやシャワーヘッド散水板の目づまりはありませんか。
- ▶ ガス給湯機と組みあわせてのご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。

- ▶ 止水栓で流量を調節してください。

チェック▶ 水栓の取扱説明書

- ▶ 吐水口、ストレーナーやシャワーヘッド散水板のお掃除をしてください。

チェック▶ 40ページ、または水栓の取扱説明書

- ▶ ガス給湯機の能力を適正能力にセットしてください。

チェック▶ ガス給湯機の取扱説明書

●高温しか出ない。

- ▶ 水側の止水栓は十分開いていますか。

- ▶ 止水栓で流量を調節してください。

チェック▶ 水栓の取扱説明書

●低温しか出ない。

- ▶ 湯側の止水栓は十分開いていますか。
- ▶ 給湯機から50℃以上のお湯がきていますか。

- ▶ 止水栓で流量を調節してください。

チェック▶ 水栓の取扱説明書

- ▶ 給湯機の設定温度(50℃以上)を確認してください。

チェック▶ 給湯機の取扱説明書



●温度調節がうまくできない。



- ▶ 湯側、水側の止水栓は十分開いていますか。
- ▶ 給湯機から十分なお湯がきていますか。
- ▶ 吐水口キャップ、ストレーナーやシャワーヘッド散水板の目づまりはありませんか。

- ▶ 止水栓で流量を調節してください。

チェック▶ 水栓の取扱説明書

- ▶ 給湯機の設定温度(50℃以上)を確認してください。

チェック▶ 給湯機の取扱説明書

- ▶ 吐水口、ストレーナーやシャワーヘッド散水板のお掃除をしてください。

チェック▶ 40ページ、または水栓の取扱説明書

●水栓金具のハンドルをまわすと、カンまたはブーンという音がする。

- ▶ 配管が振動する音です。

- ▶ 水栓金具のハンドルは、ゆっくりまわしてください。

チェック▶ 14ページ

●シャワーヘッドの水が止まらない。

- ▶ シャワーヘッドは、マッサージ機能が付いたタイプなど大きなヘッドではありませんか。

- ▶ ヘッドが大きいタイプのシャワーは水切れに時間がかかります。しばらくしたら(1分程)止まります。

チェック▶ 14ページ

●水栓の取り付け部から水が漏れる。

- ▶ 取り付け部に入っているパッキンが劣化していることがあります。

- ▶ パッキンの交換が必要です。お買い上げの販売店またはサービス代理店にご相談ください。

チェック▶ 52ページ

「あれ？」と思ったら②

ド ア

現 象	原 因	処 置
●FIX窓とFIX窓が付いた開き戸の面材に虹のような模様が見える。	●●●▶ 脱衣室側の面材に貼られている飛散防止用のフィルムは、蛍光灯や太陽光の反射先の映り込みの加減で表面に虹模様が見えることがあります。	●●●▶ 汚れなどではありません。そのままご使用ください。 チェック▶ 41ページ
●2枚引戸・片引戸のドアを閉じてても上または下ですきまが開く	●●●▶ ドア枠とドアの建てつけがあっていないためです。	●●●▶ ドアの下側に付いている戸車をドライバーで調整し、建てつけをあわせてください。 チェック▶ 42ページ
●2枚引戸・片引戸の錠がかかりにくい	●●●▶ ドア枠についている錠受け部とドアの錠の位置がズレてかかりにくくなっている場合があります。	●●●▶ 錠受けプレートの取り付けねじをゆるめ、錠のかかりを調整してください。 チェック▶ 42ページ
●脱衣室側から片引戸のレールに水が流れるのが見える。	●●●▶ 片引戸は浴室の外にレールがあるため、浴室からレール上にシャワーをかけると、水が流れて見えることがあります。	●●●▶ 異常ではありません。そのままご使用ください。
●開き戸のドアが自然に開く。または、ドアが閉まりにくい。	●●●▶ ドアのラッチ(掛け金)がドア枠のラッチ受に正しい位置に納まっていない場合があります。	●●●▶ ラッチが正しい位置に納まるようラッチ受の位置を調整してください。 チェック▶ 44ページ
●開き戸のドアが自然に閉まる。	●●●▶ 開き戸にはせり上がり機構が付いているタイプがあります。そのタイプは、ドアの開きが小さいと自然に閉まる場合があります。	●●●▶ 異常ではありません。そのままご使用ください。
●折戸のドアが自然に開く。または、開閉が重い。	●●●▶ ドア上下にあるラッチ(掛け金)がドア枠のレールにうまく引っ掛かっていない場合があります。	●●●▶ ラッチがレールにうまく引っ掛かるようラッチを調整してください。 チェック▶ 44ページ

「あれ?」と思ったら③

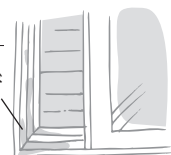
床(洗い場)

現 象	原 因	処 置
●洗髪時の泡が残る。	●泡の量が多いと、水といっしょに流れないためです。	●シャワーをかけて流してください。
●洗い場排水口へ水が流れるのが遅い。	●洗い場の排水口にごみがたまっていないですか。	●排水トラップのごみを取り除き、捨ててください。(排水口の中には捨てないでください。) チェック! 40ページ
●洗い場の排水口に洗面器の水を急激に流すと浴槽の排水口から水が出てくる。	●洗い場と浴槽の排水口がつながっているためときどき起きる現象です。	●故障ではありません。静かに水を流してください。 チェック! 18ページ
●床の一部に乾かないところがある。	●床に汚れや水をはじく成分が残っているとその部分が水をはじいて、翌朝でも水玉が残ってしまいます。	●手順に従った適切なお手入れをしてください。 チェック! 38ページ
	●物を置いた部分は排水の障害となって水が残り、他に比べ乾きにくなります。	●床に物を置くのは極力避けてください。
	●換気状態が悪いと乾きが遅くなります。	●換気扇は3時間以上運転させるなど換気を心がけてください。 チェック! 27ページ
	●気温・湿度などの気候条件や環境によっても乾き具合が変わります。	●これは床に限らずバスルーム全体のことです。ご理解ください。



照明・器具類・他

現 象	原 因	処 置
●照明が点灯しない。	●電球切れではありませんか。	●電源(スイッチ)を切って、照明に指示してある新品の電球に交換してください。電球を交換できないタイプは照明本体の交換となります。 チェック! 46・47ページ
●ときどき照明が点灯しない。	●本体が異常に熱い。	●照明の修理が必要です。お買い上げの販売店またはサービス代理店にご相談ください。 チェック! 52ページ
●本体を動かすと点滅する。	●照明が故障している可能性があります。	
●こげ臭いにおいがする。		
●グローブにヒビが入っている。		
●鏡表面の汚れが取れない。	●水滴が乾いて、こびり付いたためです。	●浴室用クリームクレンザーにて、お手入れしてください。 チェック! 34・45ページ
●シリコン、目地にかびが生える。	●バスルームの換気と手入れは十分ですか。	●入浴後は換気扇をまわしたり、窓をあけるなどして、バスルーム内を乾燥させてください。 チェック! 27ページ



「あれ?」と思ったら④

浴槽まわり

現 象	原 因	処 置
●高断熱浴槽仕様なのに、思ったよりお湯が早く冷める。	▶ 入浴したあと、風呂フタを置くのを忘れていませんか。 ▶ 浴槽に追いだき循環金具や、ジェットバスを付けていませんか。	▶ こまめに風呂フタを置いてください。 チェック! 13ページ ▶ 浴槽のお湯を循環させる部品は配管が外に付き、外気に触れるのでお湯が冷めやすくなります。ご理解ください。
●ポップアップ排水栓が閉じない。	▶ 排水口に髪の毛やごみが入っているためです。	▶ 髪の毛やごみを取り除いてください。 チェック! 41ページ
●浴槽のお湯が減る。	▶ 排水口に髪の毛やごみが入っているためです。 ▶ ポップアップ排水栓の場合、お湯の水位が低いと、お湯が抜けて減ることがあります。 ▶ 風呂水洗浄剤を使うと、排水栓のパッキンを傷め、お湯が抜けて減ることがあります。	▶ 髪の毛やごみを取り除いてください。 チェック! 37ページ ▶ 25cm以上の水位でご使用ください。 チェック! 9ページ ▶ 風呂水洗浄剤は使用しないでください。 チェック! 12ページ
●浴槽上縁面やカウスター平面に水が残る。	▶ どちらも勾配をつけていますが、水には表面張力があり残ります。	▶ 入浴後は水気をふき取ってください。 チェック! 36、39ページ

天井・換気扇

現 象	原 因	処 置
●天井に水滴がたまる。	▶ 湯気やミストなどが天井に付き、成長してできたものです。	▶ 入浴後は換気扇をまわしたり、窓をあけるなどして、バスルーム内を乾燥させてください。残り湯がある場合は、必ず風呂フタをしてください。 チェック! 27ページ
●天井に水滴が付いて落ちてくる。	▶ 天井は断熱仕様になっていますが、気温・湿度条件によっては結露することがあります。	▶ 入浴していないときは風呂フタをしたり換気扇を運転させて、湿気がこもらないようにしてください。 チェック! 27ページ
●入浴中寒く感じる。	▶ 換気扇を運転しながら入浴していませんか?	▶ 入浴中は換気扇の運転を止めてください。 チェック! 27ページ
●換気扇を運転しながら入浴すると、換気扇より水が落ちてくる。	▶ 冬期などは特に湿気を多く含んだ空気が換気扇(グリル部)に当たり、水滴となって落下します。異常ではありません。	▶ 入浴中は換気扇の運転を止めてください。 チェック! 27ページ
●換気扇の受け皿に水がたまる。	▶ 冬期などは特に湿気を多く含んだ空気が換気扇に当たり、水滴となったものが、たまっただけです。異常ではありません。	▶ 故障などではありません。受け皿を取り外し、たまった水を捨ててください。 チェック! 換気扇の取扱説明書



アフターサービスについて

アフターサービスを依頼する前に

- 商品に不具合を感じたときは「あれ?」と思ったら、見てもう一度確認してください。
それでも不具合が直らない場合は、自分で修理しないで、お買い上げの販売店またはサービス網一覧表の窓口にご相談ください。
- 電化製品及び水栓は、それぞれの製造元によるサービスで対応いたします。

ご相談の際はお手もとに保証書をご用意ください。

保証と保証期間について

- この取扱説明書には保証書(別紙)が付いています。記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期間中は、保証書の記載内容に基づき無料修理いたします。保証期間は、保証書に明記しております。
- 保証期間中でも有償になることがありますので、保証書の記載内容をご覧ください。
- 保証期間を過ぎている場合、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有償にて修理をいたします。ただし、補修用性能部品の保有期間を経過していた場合は、修理できない場合があります。
※修理料金: 部品代+技術料+出張料

バスルーム廃棄についてのお願い

- このバスルームを廃棄される場合には、必ず公的な許可を受けている処理業者様にご依頼ください。

バスルームの廃棄部材が不法投棄等されていた場合、廃棄の依頼者が法律違反で罰せられます。

アフターサービスを依頼するときは

- アフターサービスを依頼するときは次のことをお知らせください。

- 【1】商品の「メーカー型式」
- 【2】不具合の状態(できるだけ詳しく)
- 【3】住所・氏名・電話番号

商品の「メーカー型式」はドア上側に貼り付けられています。

器具の追加や変更について

- 器具を新しく追加したり、位置を変更するときは、お求めの販売店または、別添のサービス網一覧表の窓口まで相談ください。

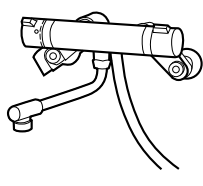
有償点検のおすすめ

- 長く快適に使っていただくため、ご使用に不具合がなくても、有償ですが点検を受けていただくことをおすすめします。(お使い始めてから2年以降)
また、以下の場合も有償の点検をおすすめします。
 - ・温泉地域や海岸付近など特に腐食がおきやすい地域でご使用されている場合。
 - ・別荘地・転勤などで、長期間ご使用されない場合。
- 点検については、お買い上げの販売店または別紙に記載のサービス網一覧表の窓口にご相談ください。
- 点検料金は、点検料(技術料)+出張料+部品代(交換した場合)となります。

こんな部品は定期的に交換です。

ご使用中に不具合を感じたときは、お買い上げの販売店またはサービス代理店までご相談ください。

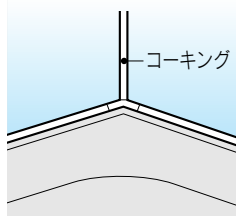
●水栓本体



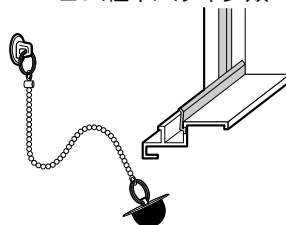
●シャワーホース・ヘッド



●目地・コーキング



●ゴム栓やパッキン類



●照明器具の電球



照明器具の電球はお客様で交換をお願いします。

交換の目安は、パッキンや目地材など消耗部品でご使用開始から3~5年、水栓本体やドア、換気扇など器具部品で5~10年です。ただし、お客様のご使用状況により大きく異なります。また、保証期間ではありません。

ハウステックお客様ご相談窓口のご案内

商品のお問い合わせは(お客様相談窓口)

0120-80-1761

●受付時間 平日の9:00~17:30(但し12:10~13:00の間は除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

修理・点検のご用命は

0120-10-2471

●受付時間 365日 24時間
(修理訪問は日中、地域により休日あり)

補修部品のご購入は(代引き販売窓口)

0120-45-5621

●受付時間 平日の9:00~17:30(但し12:10~13:00の間は除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

株式会社 ハウステック

東京都板橋区板橋3-9-7 板橋センタービル 〒173-0004 Tel. 03-5248-5500 www.housetec.co.jp